

EXtelligence EDIFAS

○サプライヤー様向けEXtelligence EDIFASご利用ガイド○

v24011

サプライヤー様がEXtelligence EDIFASのご利用を開始する手順をまとめたガイドです。
このガイドでは、サプライヤー様の利用準備や各種設定、機能のご利用手順について説明しています。
下記の順でまとめているので、自社の状況に合わせてご利用ください。
※EDIFASはプラットフォーム「EXtelligence」上のサービスの1つです。
EXtelligenceに登録し、EDIFASのサービスに申込み必要があります。

1.利用準備

- 1-1.EXtelligence登録方法
- 1-2.新規に企業アカウントを登録される方
- 1-3.既にアカウントをお持ちの方
- 1-4.マニュアルやお問い合わせについて

2.利用手順

- 2-1. EDIFAS有償サービス申込
- 2-2. EXtelligenceユーザ情報の変更
- 2-3. 追加ユーザの申込（複数メールアドレスの登録方法）
- 2-4. 使用しないメニューの表示／非表示
- 2-5. EDIFAS自動送信設定
- 2-6. データの流れ
- 2-7. 受注取込処理・受注照会
- 2-8. 受注回答入力・受注回答照会
- 2-9. 出荷入力・出荷照会

3.マニュアル・お問い合わせ

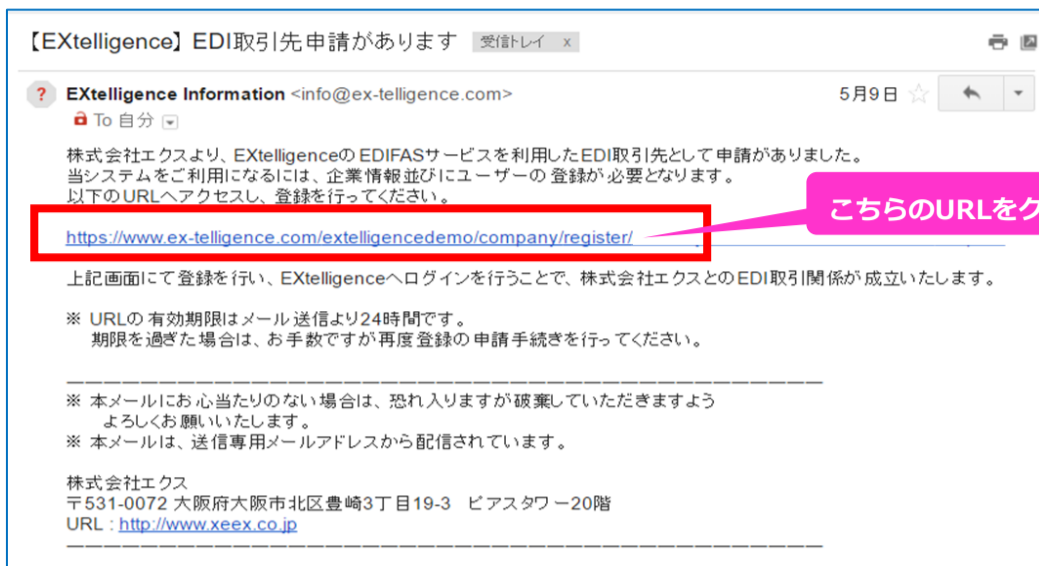
1.利用準備

1-1.EXtelligence登録方法

バイヤー企業より、下記メール「EDI取引先申請」が受信されているかご確認ください。

※本メールが来ていない場合、バイヤー企業に送信を依頼してください。

バイヤー企業が送信したにもかかわらず未着の場合、迷惑メールフォルダやメールサーバの設定をご確認ください。



上記の取引申請メールに記載のURLをクリックしてください（上記の赤枠の部分です）。

※EXtelligence EDIFASは"Google Chrome"もしくは"Microsoft Edge"のブラウザでご利用ください。

Internet ExplorerやFirefox等、他のブラウザでは正常に動作しません。

○新規に企業アカウントを登録される場合

メール記載のURLをクリックすると、以下の新規企業登録画面に遷移します。

The image shows the registration form for EXtelligence. The form includes fields for company name, department, postal code, address, phone number, fax number, URL, and email address. There are also dropdown menus for industry type, business type, capital, position, and role. A checkbox for "I am not a robot" is present. The form is titled "EXtelligence For all manufacturing" and includes a "ヘルプ" link.

「1-2.新規に企業アカウントを登録される方」に記載の流れに沿って登録を進めてください。

○既にアカウントをお持ちの場合

メール記載のURLをクリックすると、以下のログイン画面に遷移します。

The image shows the login page for EXtelligence. The page is titled "ログイン" and includes fields for "ユーザID" and "パスワード". A "ログイン" button is present. Below the button, it says "対応ブラウザ: Google ChromeとMicrosoft Edgeのみ". There is a link for "パスワードを忘れた場合はこちら" and a button for "ユーザIDをお持ちでない? 新規企業登録". The page is titled "EXtelligence For all manufacturing" and includes a "ヘルプ" link.

「1-3.既にアカウントをお持ちの方」に記載の流れに沿って登録を進めて下さい。

1.利用準備

【注意】

エラー発生時は、下記のような画面に遷移します。画面に記載されている内容を参考に操作してください。



1.利用準備

1-2.新規に企業アカウントを登録される方

「EDI取引先申請」メールのURLをクリックし、以下の新規企業登録画面に遷移してください。
新規の方は、新規企業登録を行う必要があります。下記の手順で登録を進めてください。

The screenshot shows the registration form for EXtelligence. It includes fields for company name, department, postal code, address, phone/fax numbers, URL, company name, email address, password, industry, employee count, capital, position, and job title. There are checkboxes for 'I am not a robot' and 'I agree to the terms of use'. A '登録' (Register) button is at the bottom. Three callouts are present: 1. '各種情報を入力' (Enter all information) pointing to the input fields. 2. 'チェックボックスをクリック' (Click the checkbox) pointing to the 'I am not a robot' checkbox. 3. '必ず利用規約を確認' (Be sure to check the terms of use) pointing to the 'I agree to the terms of use' checkbox. A fourth callout '登録ボタンをクリック' (Click the register button) points to the '登録' button. A fifth callout '利用規約を確認の上、チェックボックスをクリック' (Check the terms of use and click the checkbox) points to the 'I agree to the terms of use' checkbox.

企業名から順番に「各種情報」を入力ください。

※企業名、住所1、電話番号、苗字、名前、メールアドレス
パスワード、業種は必須項目です。必ず入力ください。

メールアドレスには会社のメールアドレス等をご記入ください。
登録したメールアドレス宛に今後、EDIFASでのやりとりの新着情報等
がシステムより送られてきます。
パスワードは容易に推測できるもの(12345678など)は避けてください。
セキュリティの面から非常に危険です。ご注意ください。

【注意】

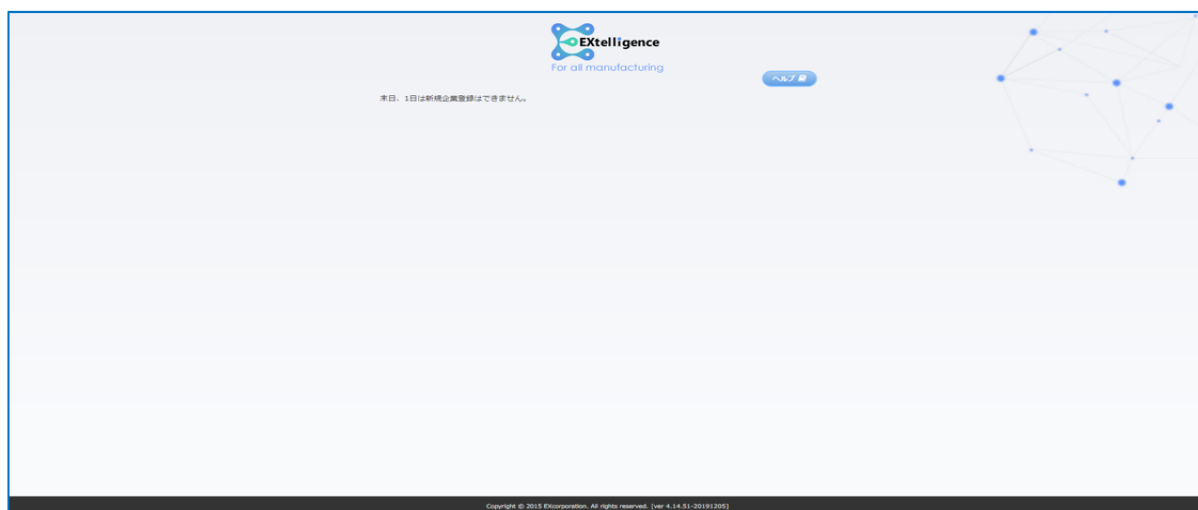
- ①パスワードは、8~30文字で設定してください。
パスワードには、アルファベット大文字・小文字・数字・記号(*)を
それぞれ最低1つ以上含めてください。
※記号 !"#%&'()*,-+ =./:;<>?@[^_`{|}~
パスワードはお客様にて管理をお願いいたします。
セキュリティの観点から弊社でパスワードは管理しておりません。
パスワードをお忘れの場合は再設定をお願いいたします。

- ②「私はロボットではありません」のチェックボックスを
クリックして認証を行ってください。
クリックしないと登録できませんので、ご注意ください。

- ③利用規約を確認した上で、同意の場合はチェック
ボックスをクリックしてください。
クリックしないと登録できませんので、ご注意ください。
※上記のチェックボックスクリック漏れでの問い合わせが
非常に多いです。今一度ご確認ください。

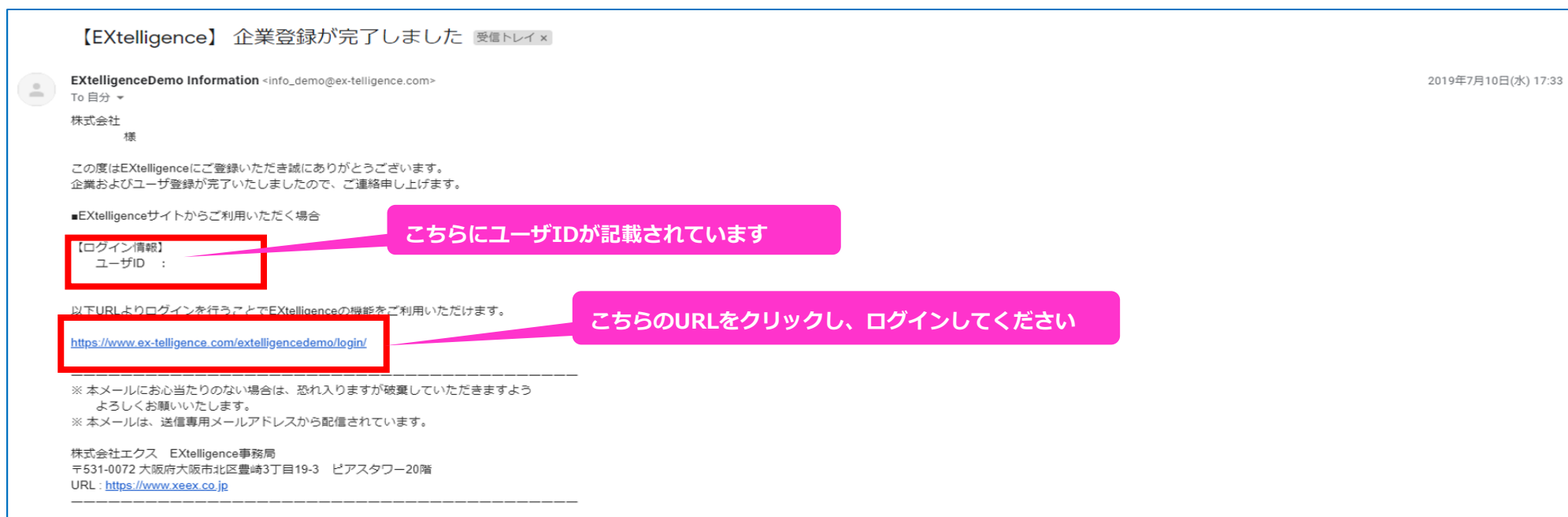
【注意】

毎月1日と末日は下記の画面のように、システムの都合により新規企業登録ができません。
大変恐縮ですが、日を改めて新規企業登録をしてください。



登録完了後は、登録メールアドレスに下記のメールが届きます。

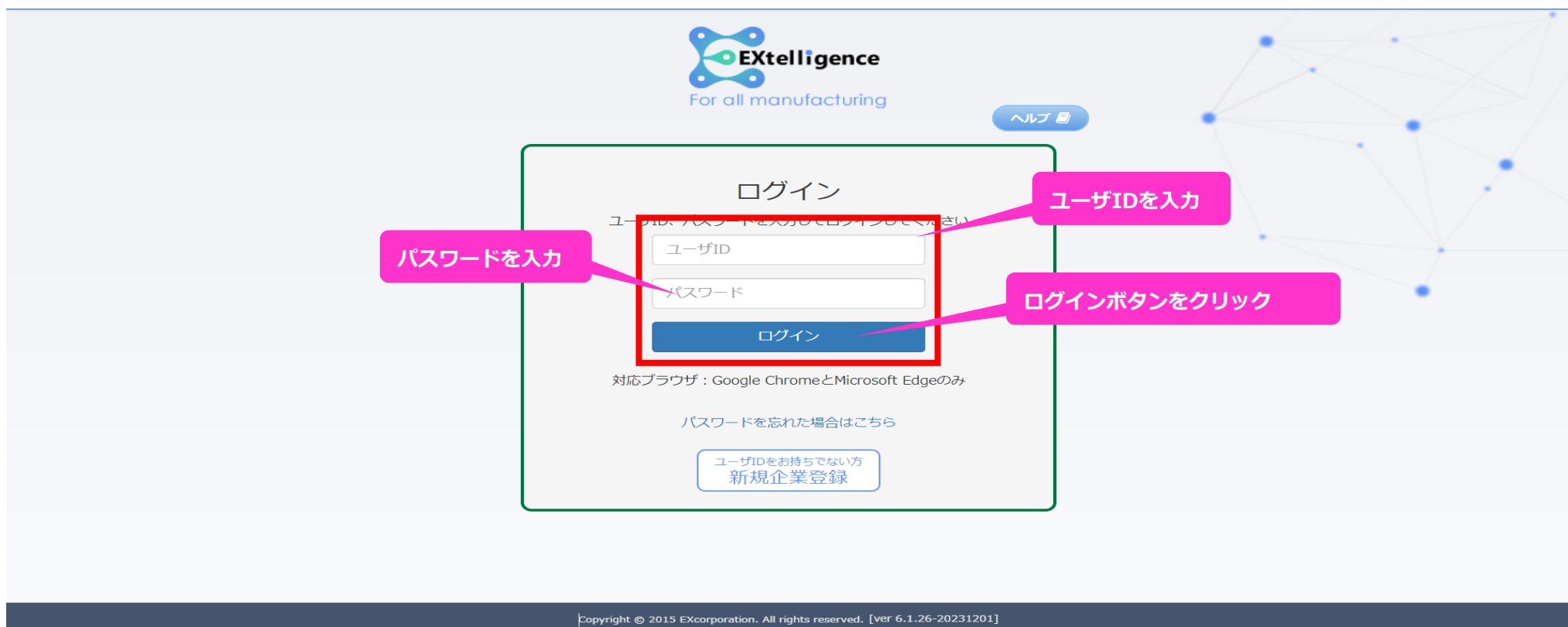
※本メールが来ていない場合は、迷惑メールフォルダやメールサーバの設定をご確認ください。



上記のメールに記載されている「ユーザID」でEXtelligenceへログインすることが可能になります。
上記のメールに記載されているURLをクリックすると下記の画面に遷移します。

1.利用準備

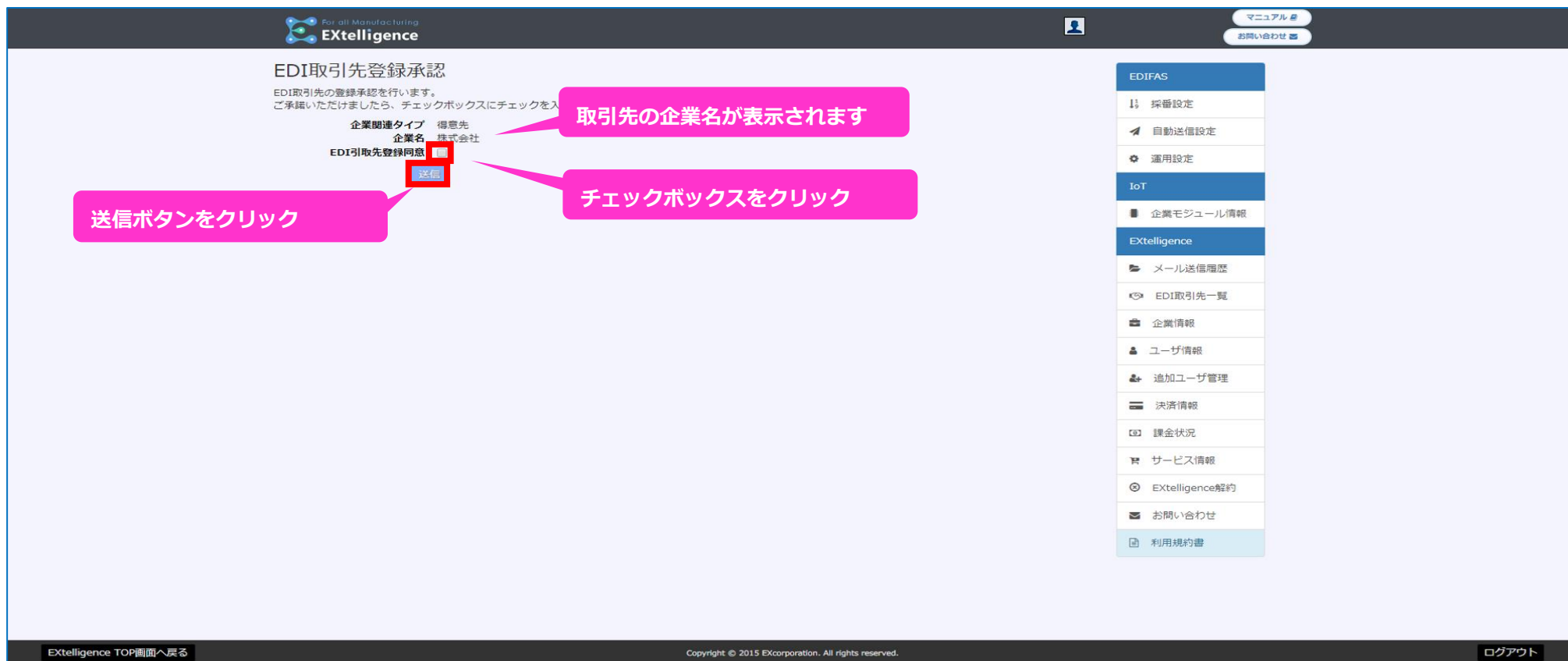
上記のメールに記載されている「ユーザID」と、新規企業登録画面で設定した「パスワード」を入力し、ログインボタンをクリックしてください。
ログインできない場合は、ユーザIDとパスワードが間違っていないか、今一度ご確認ください。
特にパスワードはセキュリティのため、●で表示されていますので間違いが発生しやすい状況です。
CapsLockがされていないか等をご確認ください。



※パスワードはお客様にて管理をお願いいたします。セキュリティの観点から弊社でパスワードは管理しておりません。
お忘れの場合は、ログインボタン下の「パスワードを忘れた場合はこちら」から再設定をお願いいたします。

【注意】 30分以内に5回連続でユーザIDもしくはパスワードの入力を間違えると、30分のロックがかかります。

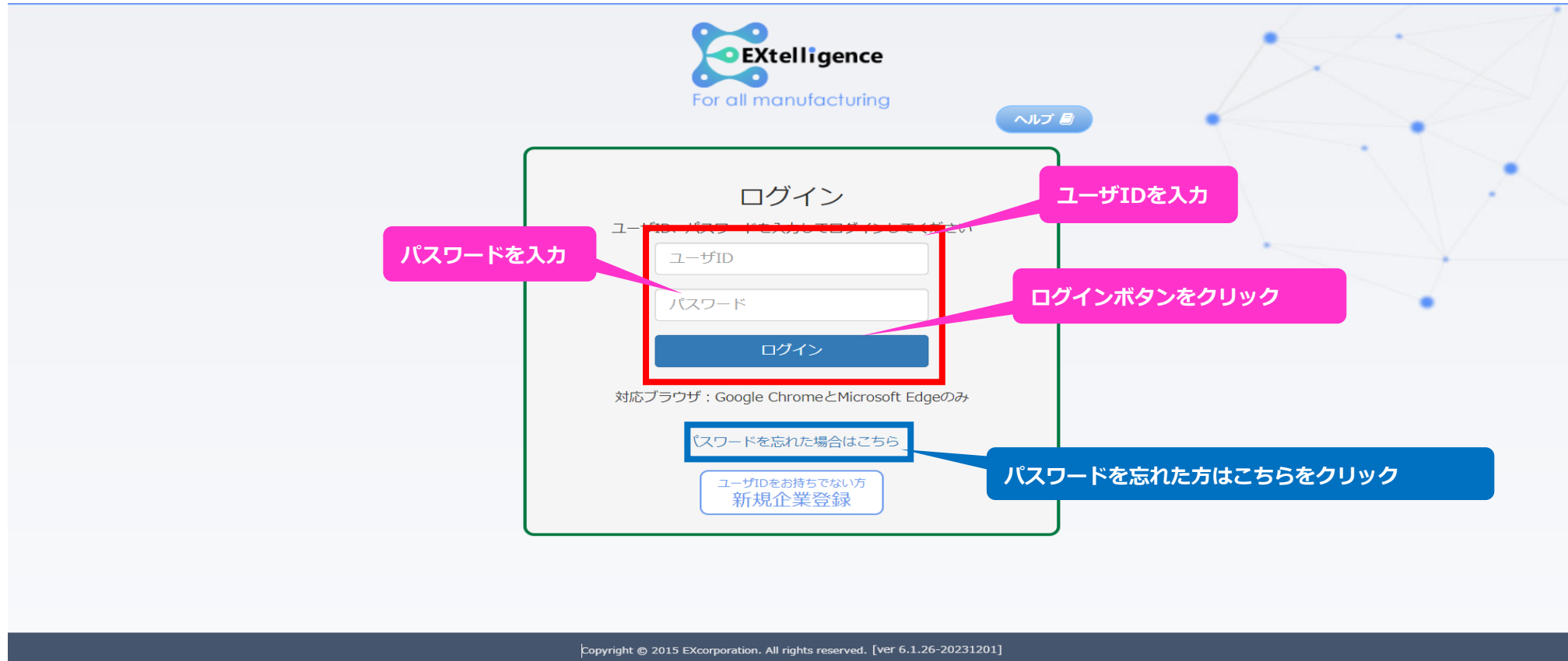
ログインボタンをクリックし、EXtelligenceにログインをすると下記の画面が表示されます。
「EDI取引先登録同意」にチェックし、送信ボタンをクリックしてください。
送信ボタンをクリックすると、EDI取引関係が成立します。



1.利用準備

1-3.既にアカウントをお持ちの方

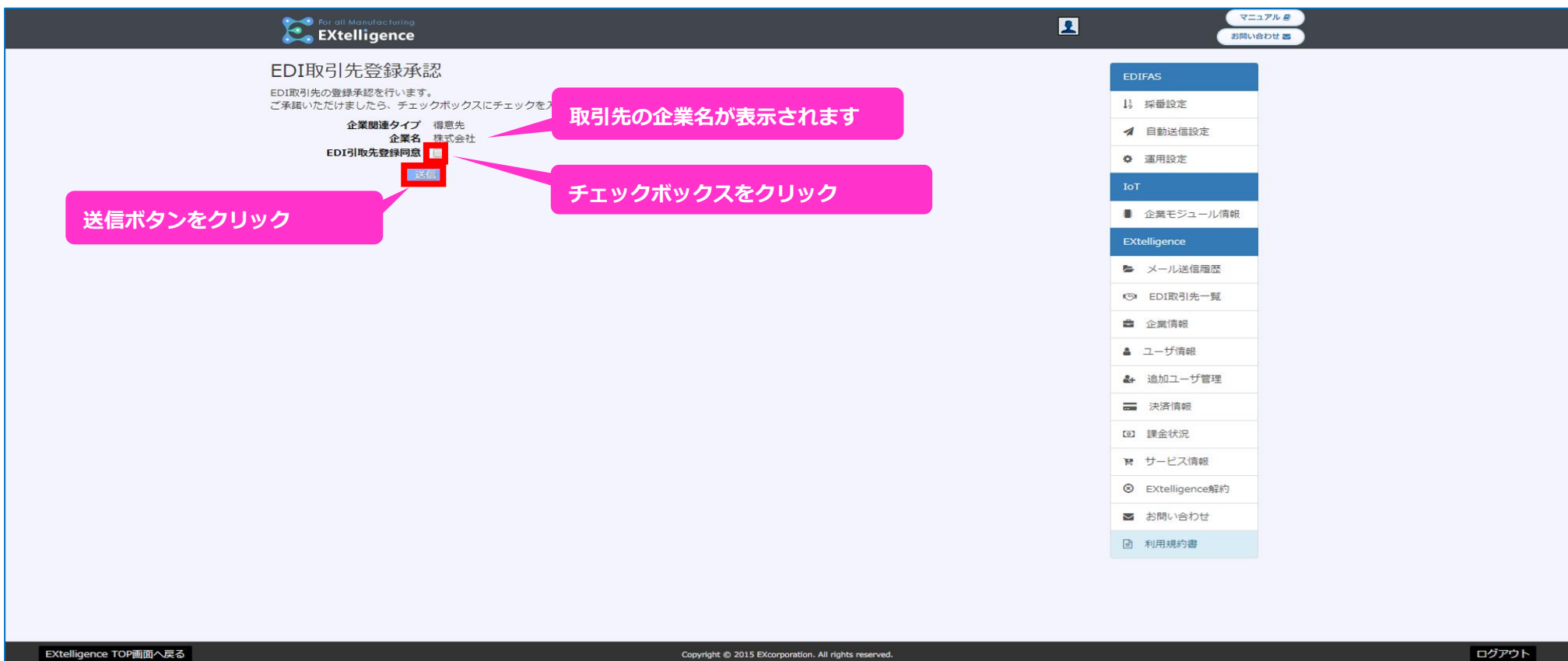
「EDI取引先申請」メールのURLをクリックし、以下のログイン画面に遷移してください。
ログイン画面において、ユーザIDとパスワードを入力し、ログインボタンをクリックしてください。
ログインできない場合は、ユーザIDとパスワードが間違っていないか、今一度ご確認ください。
特にパスワードはセキュリティのため、●で表示されていますので間違いが発生しやすい状況です。
CapsLockされていないか等をご確認ください。



※パスワードはお客様にて管理をお願いいたします。セキュリティの観点から弊社でパスワードは管理しておりません。
お忘れの場合は、ログインボタン下の「パスワードを忘れた場合はこちら」から再設定をお願いいたします。

【注意】 30分以内に5回連続でユーザIDもしくはパスワードの入力を間違えると、30分のロックがかかります。

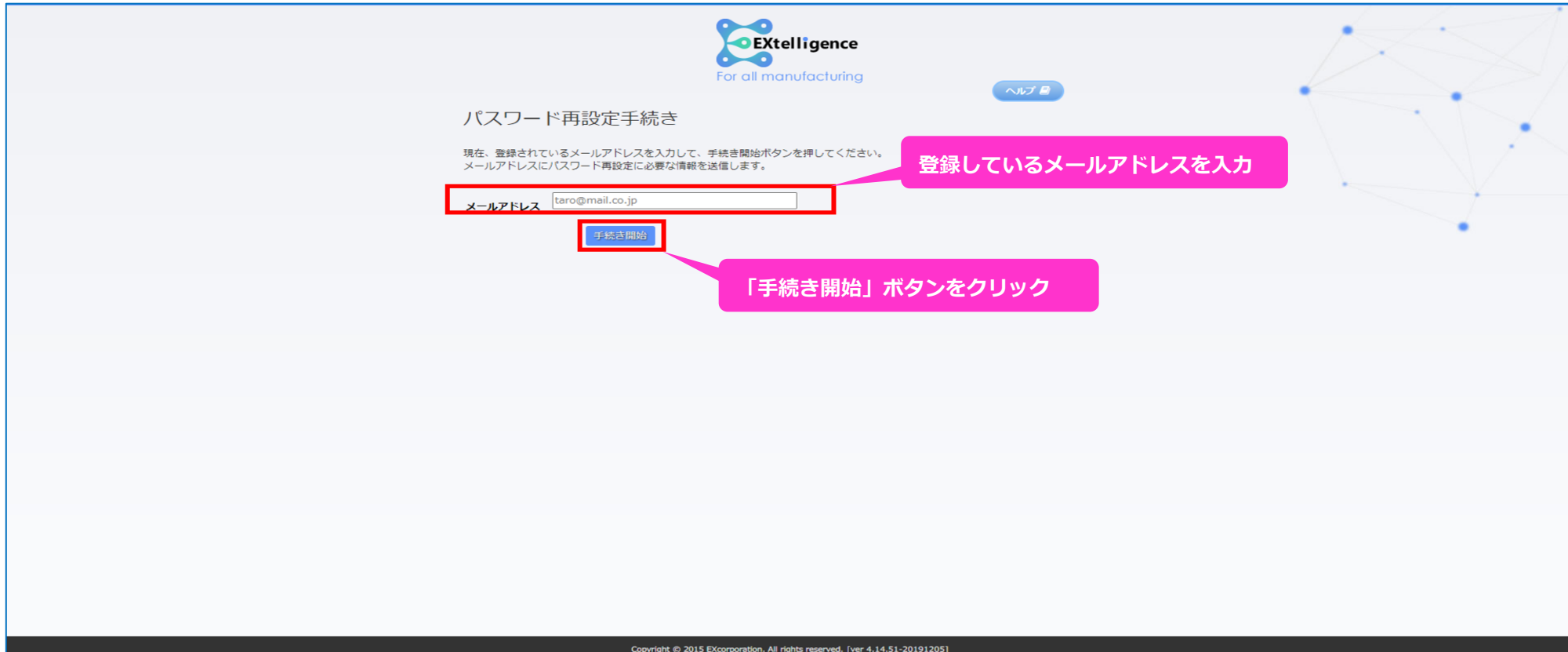
ログインボタンをクリックし、EXtelligenceにログインをすると下記の画面が表示されます。
「EDI取引先登録同意」にチェックし、送信ボタンをクリックしてください。
送信ボタンをクリックすると、EDI取引関係が成立します。



1.利用準備

【補足】パスワードの再設定の仕方

EXTelligenceのログイン画面において、「パスワードを忘れた場合はこちら」ボタンをクリックすると、下記の画面に遷移します。
EXTelligenceに登録されているメールアドレスを、下記のメールアドレス欄に入力し、「手続き開始」ボタンをクリックしてください。

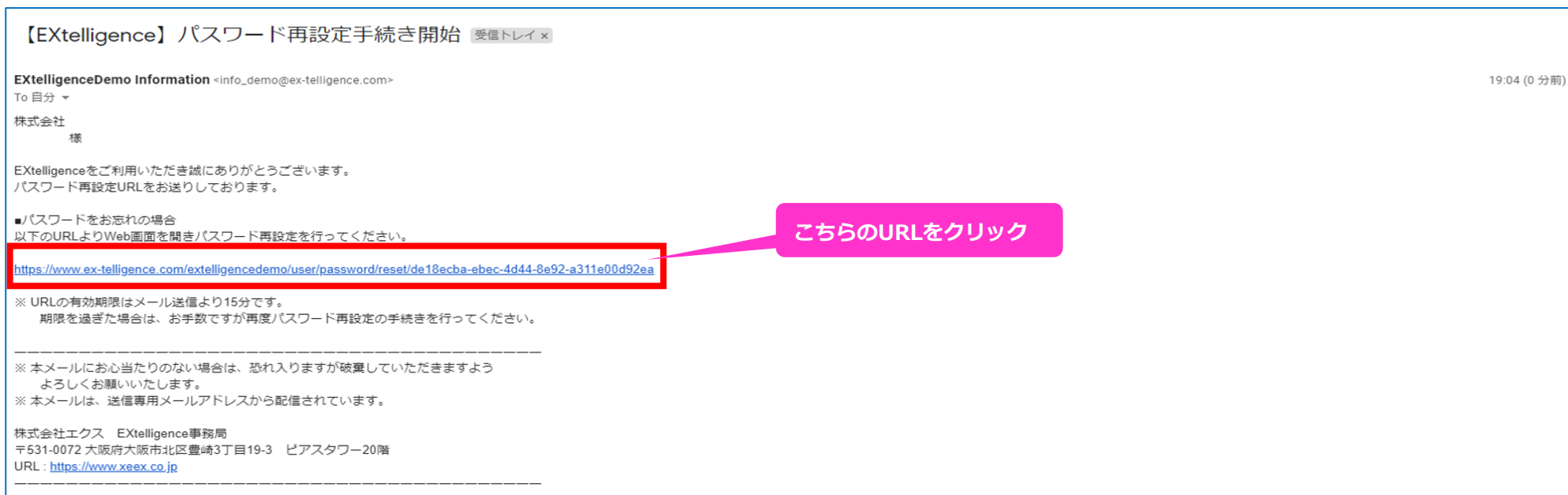


登録されているメールアドレス宛に、下記の画面のようなメールが送られます。受信されているかご確認ください。

※本メールが来ていない場合、迷惑メールフォルダやメールサーバの設定をご確認ください。

メール本文に記載されているURLをクリックし、パスワードの再設定を行ってください。

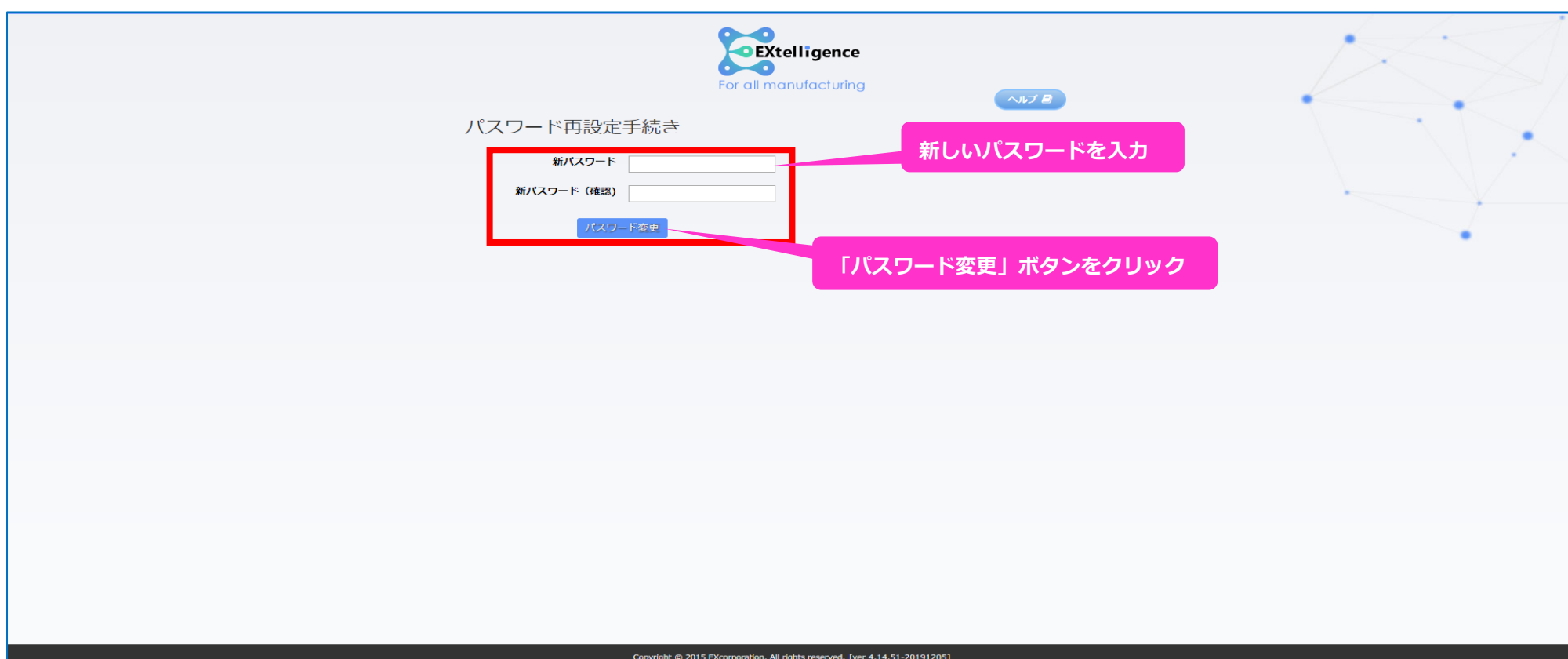
※URLの有効期限が15分なので、ご注意ください。



URLをクリックすると、下記の画面に遷移します。

「新パスワード」のボックス内に、新しいパスワードを入力し、「パスワード変更」ボタンをクリックしてください。

※セキュリティの面から、「12345678」のような容易に特定されるパスワードは避けてください。



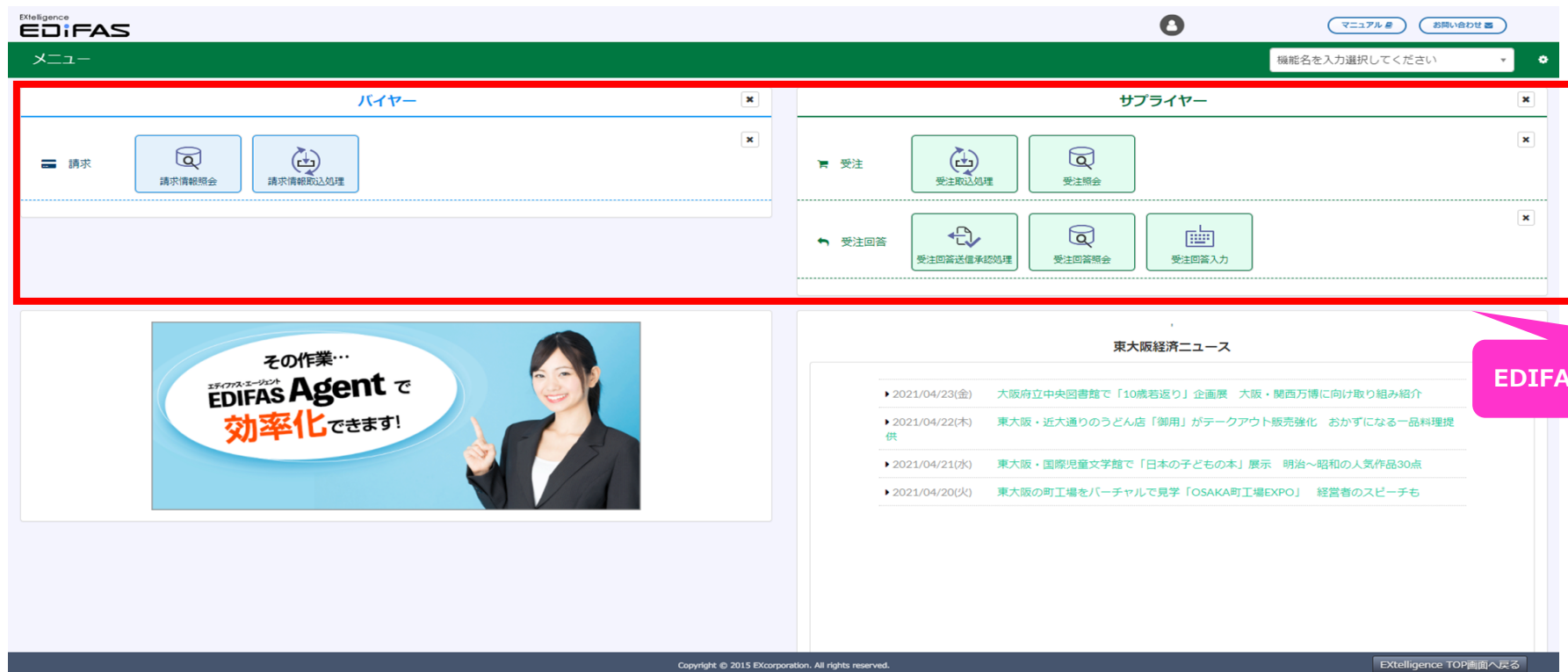
2.利用手順

2-1.EDIFAS有償サービス申込

EDIFASにアカウント登録した時点では、EDIFAS FREEサービスのみが利用可能となっております。

EDIFAS FREEで利用可能な機能は、バイヤー側の請求データ取込機能、サプライヤー側の受注機能と納期回答機能になります。

また、1社の取引先としかEDIFASで取引できません。



EDIFAS FREEを利用中のユーザ様が、有償EDIFASサービスやその他のオプションサービスのご利用、2社以上のお取引先との取引でEDIFASを利用するためには、決済情報の登録と、サービス申込が必要です。

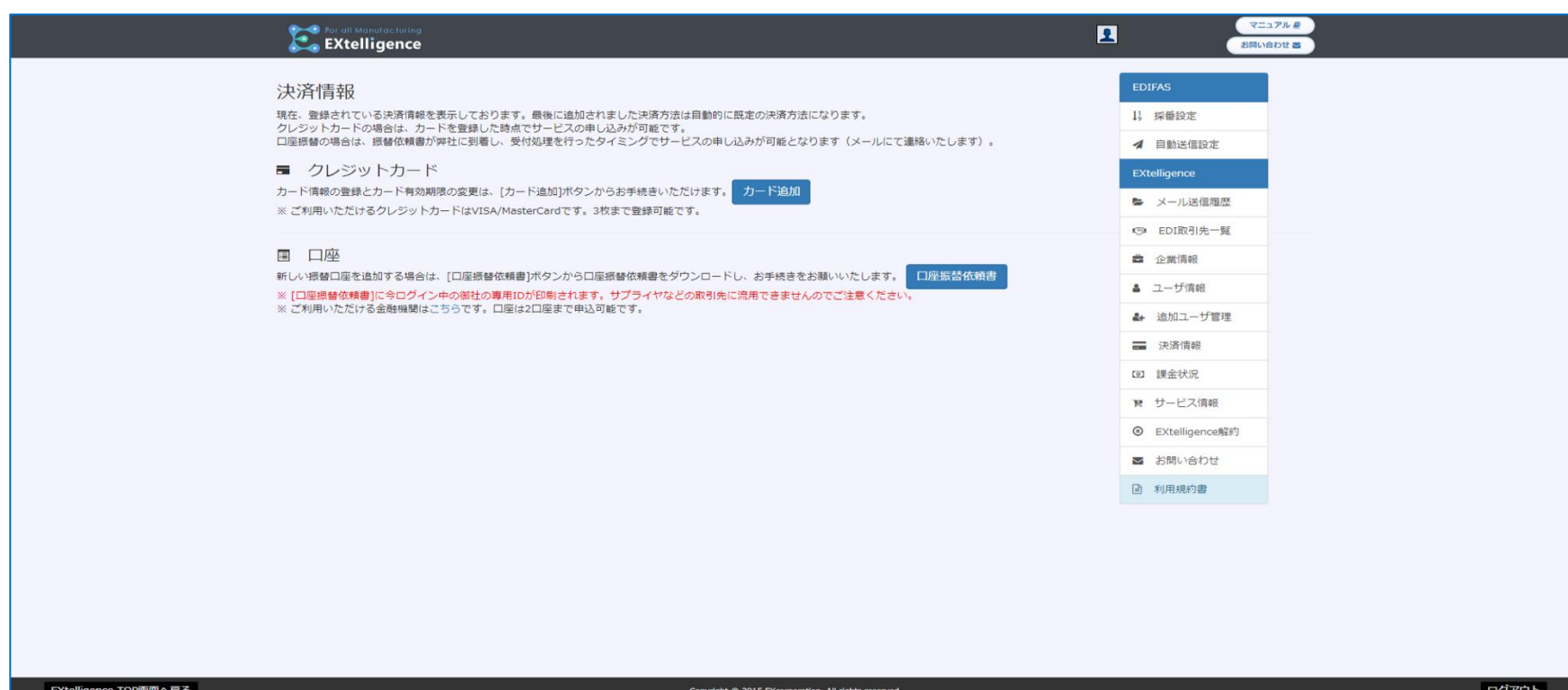
2-1-1. 決済情報の登録

決済情報の登録は、右端の「決済情報」のメニューから行います。



「決済情報」ボタンをクリックすると、下記の画面に遷移します。

EXtelligenceでは、決済情報として「クレジットカード」、「口座」を選択することができます。どちらか一方、好きな方をお選びください。



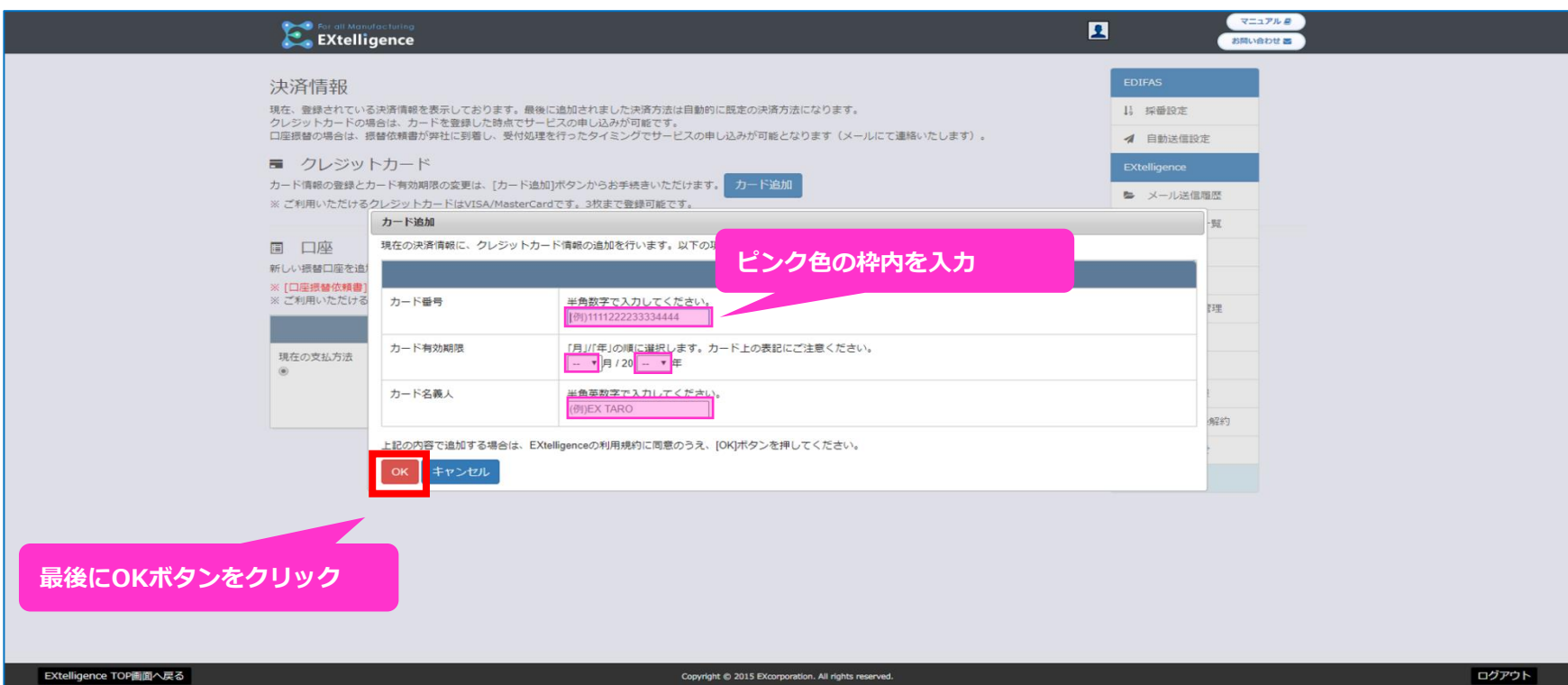
2.利用手順

○クレジットカード決済の場合

決済情報の画面から、「カード追加」ボタンをクリックします。



「カード追加」ボタンをクリックすると、下記のようなカード情報を入力するための画面が表示されます。
「カード番号」、「カード有効期限」、「カード名義人」を入力し、「OK」ボタンをクリックすると登録完了です。
※使用できるカードは「Visa」と「Mastercard」のみです。他のカードを登録するとエラーになります。



○口座振替の場合

決済情報の画面から、「口座振替依頼書」ボタンをクリックします。

クリックすると、「口座振替依頼書」pdfがダウンロードされます。ダウンロードされた「口座振替依頼書」を印刷し、必要事項を記入してご郵送ください。記入例や注意事項に関しては、「振込依頼書」の記載をご確認ください。

※口座振替の場合、「振込依頼書」の弊社への到着から3営業日程度で決済情報が登録されます。

決済情報の登録が反映されるまで、有償サービスへはお申し込みできませんので、ご注意ください。

ただし実際の口座振替の処理は、各金融機関の手続きによります。

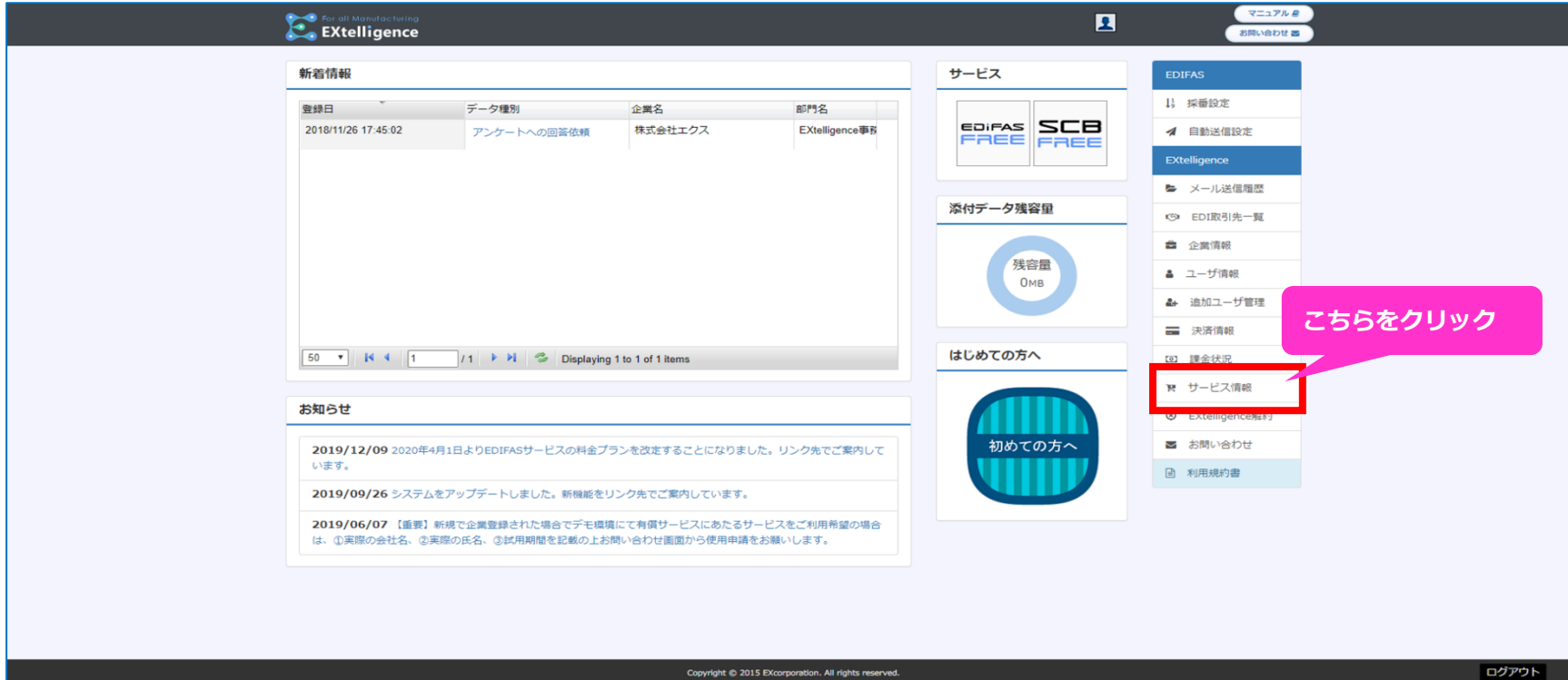
決済情報の登録が完了すると、登録されているメールアドレス宛にEXtelligence事務局から「口座登録完了のお知らせ」メールが届きます。



2.利用手順

2-1-2. サービス情報の申し込み

決済情報の登録が完了したら、有償サービスへのお申し込みが可能となります。
EXTelligenceのTOP画面から、右端の「サービス情報」ボタンをクリックします。



「サービス情報」をクリックすると、下記の画面に遷移します。
この画面から「EDIFAS」の「変更」ボタンをクリックします。



「変更」ボタンをクリックすると、プラン変更画面が表示されます。

この画面において、「次回のプラン」のリストボックスから「EDIFAS 3,000円/月」を選択し、利用規約の確認、同意の上で「OK」ボタンをクリックしてください。

プラン変更

・プランをアップグレードすると、翌月まで同サービスのダウングレード予約はできませんのでご注意ください。
・プランをダウングレード予約すると、キャンセルしない限り翌月まで同サービスのプラン変更はできませんのでご注意ください。

サービス名: EDIFAS

説明 EDI取引先関係に当たる企業同士をつなぐクラウド型サプライチェーン構築サービスです。本サービスを利用した取引先からの見積依頼・発注・検収に対して、見積回答・納期回答・検収照会・出荷入力等を行うことができます。

現在のプラン	EDIFAS-FREE 0円/月	現プランの申込日	2023/06/05
次回のプラン	EDIFAS 3,000円/月	変更無し	

次回のプランについて

上記の内容で申込を行う場合は、EXTelligenceの利用規約に同意のうえ、[OK]ボタンを押してください。

OK キャンセル

2.利用手順

EXTelligence TOP画面で、サービスメニューが「EDIFAS」に切り替わっていることをご確認ください。

The screenshot shows the EXTelligence user interface. A pink callout box with a white border contains the text: 「EDIFAS FREE」から「EDIFAS」に切り替わっていたら、申込完了 (If it has switched from EDIFAS FREE to EDIFAS, the application is complete). The callout points to the EDIFAS logo in the 'サービス' (Services) section, which is highlighted with a red square. The 'サービス' section also includes SCB and EDIFAS Agent logos. Below it is a '添付データ残容量' (Attached Data Remaining Capacity) section showing 5997MB. To the right is a navigation menu with categories like EDIFAS, IoT, and Extelligence. The left side features a '新着情報' (New Information) table and an 'お知らせ' (Notice) section.

登録日	データ種別
2020/02/06 16:58:15	【取込通知】
2020/02/06 16:24:52	【取込通知】
2020/02/06 16:22:09	【取込通知】
2020/02/06 14:48:34	【取込通知】 5件 株式会社種田 (サプライヤー)
2020/02/06 12:10:09	【取込通知】 5件 株式会社種田 (サプライヤー)
2020/02/04 20:40:57	【取込通知】 35件 株式会社種田 (サプライヤー)
2020/01/28 10:28:43	【取込通知】 2件 株式会社エクス (原簿)
2020/01/22 17:41:10	【取込通知】 20件 株式会社種田 (サプライヤー)

Copyright © 2015 EXcorporation. All rights reserved. ログアウト

2.利用手順

2-2.EXtelligenceユーザ情報の変更

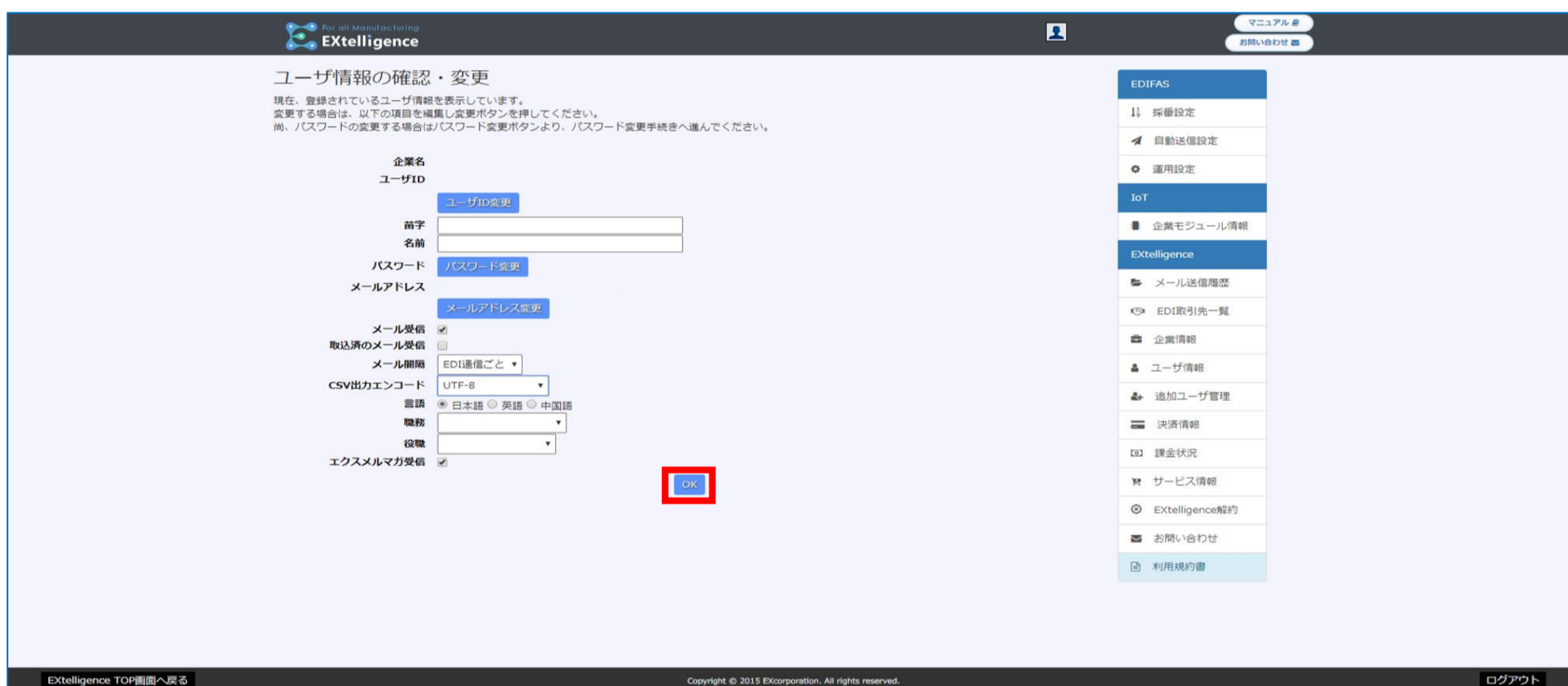
EXtelligence TOP画面から「ユーザ情報」をクリックすると、ユーザ情報の確認と変更をすることができます。



「ユーザー情報」をクリックすると、下記の画面に遷移します。

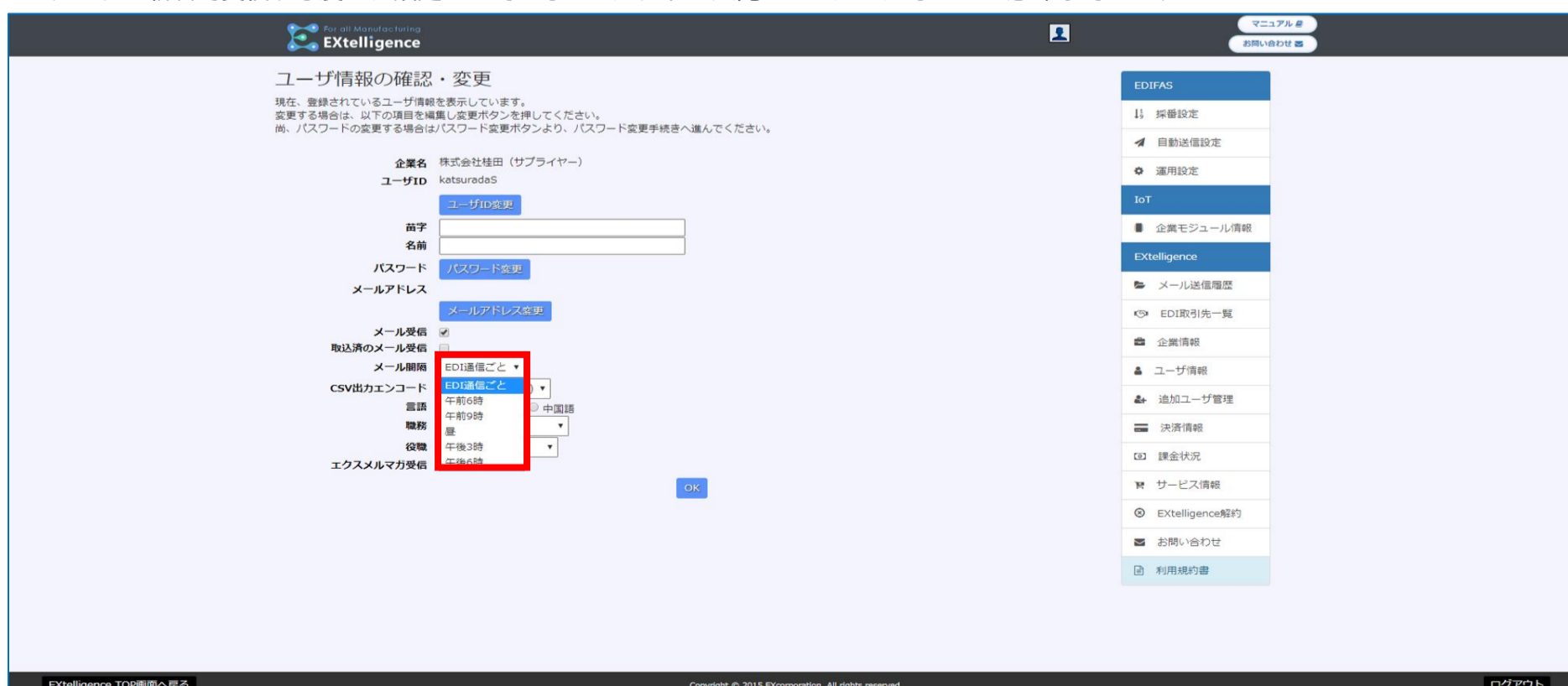
ユーザID、苗字と名前、パスワード、メールアドレス、メール受信設定、メール間隔、CSV出力エンコード、言語、職務と役職、エクセルマガ受信の設定をすることが可能です。設定後、「OK」ボタンをクリックし、変更を完了してください。

CSV出力エンコードは、「UTF-8」、「Shift-JIS」、「MS932 (Shift-JIS)」、「UTF-8(BOM)」から選択することができます。



メール間隔の設定では、バイヤー企業からEDIデータを新着で受信した場合、メールを同時に受信する間隔を設定することが可能です。

「EDI通信ごと」、「午前6時」、「午前9時」、「正午」、「午後3時」、「午後6時」から選択できます。「EDI通信ごと」とは、EDIデータを新着で受信する度に、設定されているメールアドレス宛にメールを送ることを意味しています。



2.利用手順

2-3.追加ユーザの申込（複数メールアドレスの登録方法）

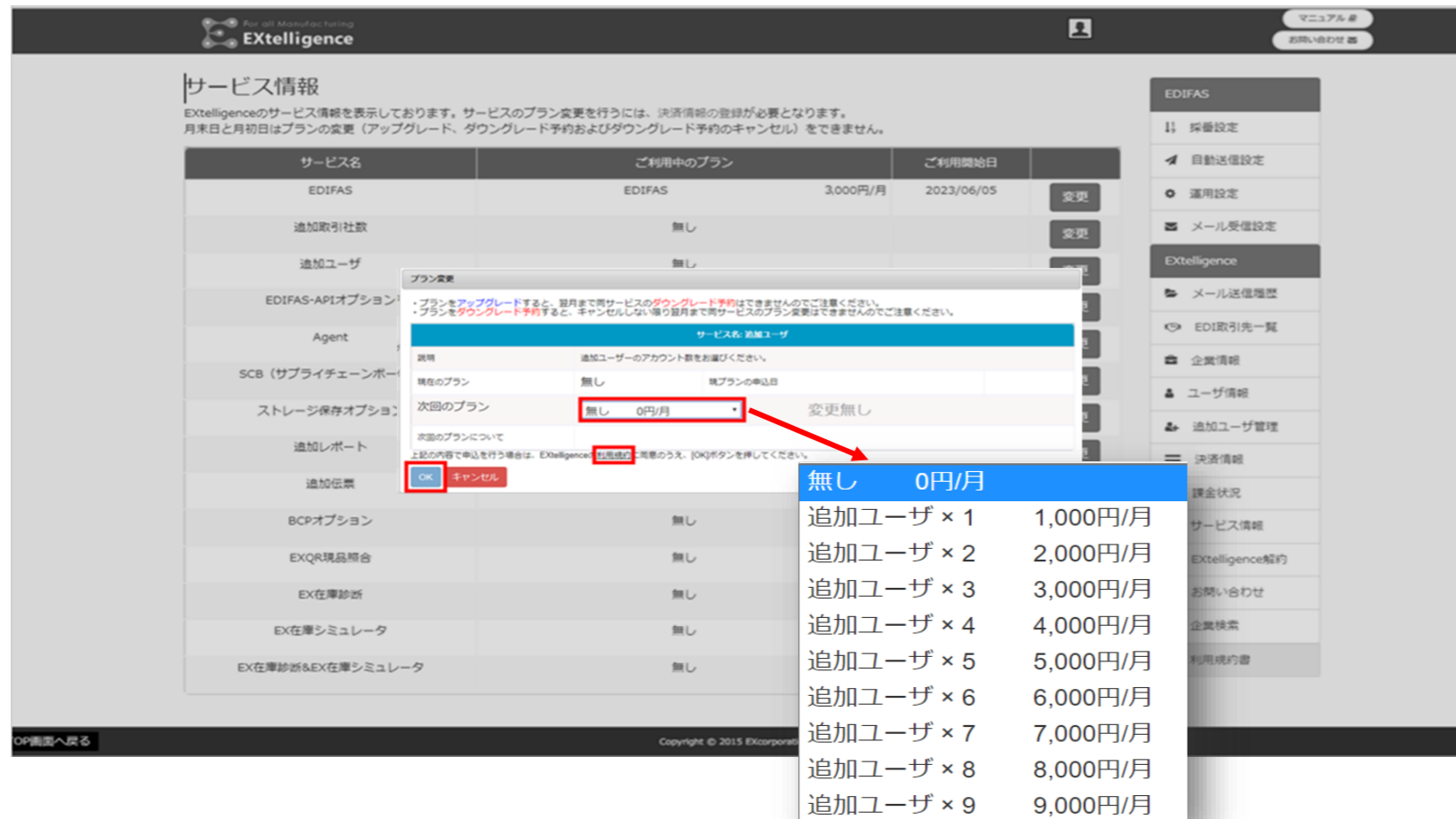
EDIFASのデータ送受信の通知メールを複数のメールアドレスで受信したい場合、追加ユーザオプションサービスを申し込みます。ExtelligenceのTOP画面から、右端の「サービス情報」ボタンをクリックします。



「サービス情報」をクリックすると、下記の画面に遷移します。
この画面から「EDIFAS」の「追加ユーザ」の「変更」ボタンをクリックします。



「変更」ボタンをクリックすると、下記の「プラン変更」画面が表示されます。
「次回のプラン」のリストボックスから追加ユーザ数を選択し、「利用規約」の確認・同意の上で「OK」ボタンをクリックします。



2.利用手順

○追加ユーザーの設定

追加ユーザーサービスに申込後、右端の[追加ユーザー管理]をクリックします。

サービス名	ご利用中のプラン	ご利用開始日	
EDIFAS	EDIFAS	3,000円/月	2023/06/05
追加取引社数	無し		
追加ユーザー	無し		
EDIFAS-APIオプション	無し		
Agent	無し		
SCB (サブライチエーションボード)	SCB-FREE (サブライチエーションボード)	0円/月	2023/06/05
ストレージ保存オプション	無し		
追加レポート	追加レポート 15枚	5,000円/月	2023/10/02
追加伝票	追加伝票 15枚	5,000円/月	2023/10/02
BCPオプション	無し		
EXQR現品照合	無し		
EX在庫診断	無し		
EX在庫シミュレータ	無し		
EX在庫診断&EX在庫シミュレータ	無し		

新規ユーザー登録ボタンをクリックします。

追加アカウントは登録されていません

最大ユーザー数: 1 - 現在新規登録可能

新規ユーザー登録

ユーザー登録

以下の項目を入力しOKボタンを押してください

パスワード	<input type="password"/>
パスワード (確認)	<input type="password"/>
苗字	<input type="text"/>
名前	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>
メールアドレス (確認)	<input type="text"/>
メール受信	<input checked="" type="checkbox"/>
取込済のメール受信	<input type="checkbox"/>
メール期間	EDI通信ごと
CSV出力エンコード	UTF-8
言語	<input checked="" type="radio"/> 中国語 <input checked="" type="radio"/> 英語 <input checked="" type="radio"/> 日本語

OK キャンセル

入力が終われば OK ボタンをクリックします

必須項目であるパスワード、苗字、名前、メールアドレスを入力します。
ここで登録したメールアドレス宛に、EDIFASのデータ送受信の通知メールが届きます。

さらにメールアドレスを追加したい場合も、同様の手順で行います。

2.利用手順

【補足】

追加ユーザを登録すると、新たなユーザIDが採番されます。このユーザIDでEDIFASへログインすることも可能です。EDIFASへログインする際のパスワードは上記で設定したパスワードとなります、

追加ユーザ情報の確認・変更

現在、登録されているユーザ情報を表示しています。
変更する場合は、以下の一覧のユーザの編集ボタンをクリックしてください

追加アカウントは登録されていません

ユーザID	フルネーム	メールアドレス	編集	削除
vOY2Xaie	エクス追加ユーザ		変更	削除

最大ユーザ数: 1 - 現在新規登録可能ユーザ数: 0

[追加アカウントサービスの申し込みへ](#)

ユーザIDやパスワード、メールアドレスを変更したい場合は、変更ボタンより変更可能です

EDIFAS

- 採番設定
- 自動送信設定
- 運用設定
- メール送信履歴

EXtelligence

- 課金状況
- サービス情報
- EXtelligence解約
- お問い合わせ
- 利用規約書

2.利用手順

2-4.使用しないメニューの表示／非表示

EXTelligence EDIFASでは、メニュー画面の機能の表示、非表示を設定することが可能です。

メニューの非表示：各メニューバーの右上の×ボタンをクリックすることにより、サブシステム単位でメニューを非表示にすることができます。

メニューの表示：一度非表示を選択した場合、再表示する場合はEDIFASメニュー画面の右上部の「レイアウト」ボタンをクリックし、「レイアウト情報を初期化」をクリックすると初期状態のメニューに戻ります。



バイヤーメニューが非表示になり、サプライヤーメニューだけとなります



※各画面のレイアウト（項目の並び替え、表示/非表示）も設定することが可能です。
詳しくは、2-7.受注取込処理・受注照会の3ページ目[○項目並び替え、表示について]をご覧ください。

2.利用手順

2-5.EDIFAS自動送信設定

EXTelligence EDIFASでは、データの自動送信の設定をすることが可能です。
EXTelligence TOP画面から「自動送信設定」をクリックします。



「自動送信設定」をクリックすると、下記の画面に遷移します。デフォルトでは、全てONに設定されています。
自動送信設定がONの場合、データ作成と同時に取引先にデータが送信されます。自動送信設定をOFFにすると、データを作成後「送信承認処理」を完了するまでデータが取引先に届かない仕様になっています。



自動送信設定が完了したら、「自動送信設定を変更」ボタンをクリックします。これで設定完了です。

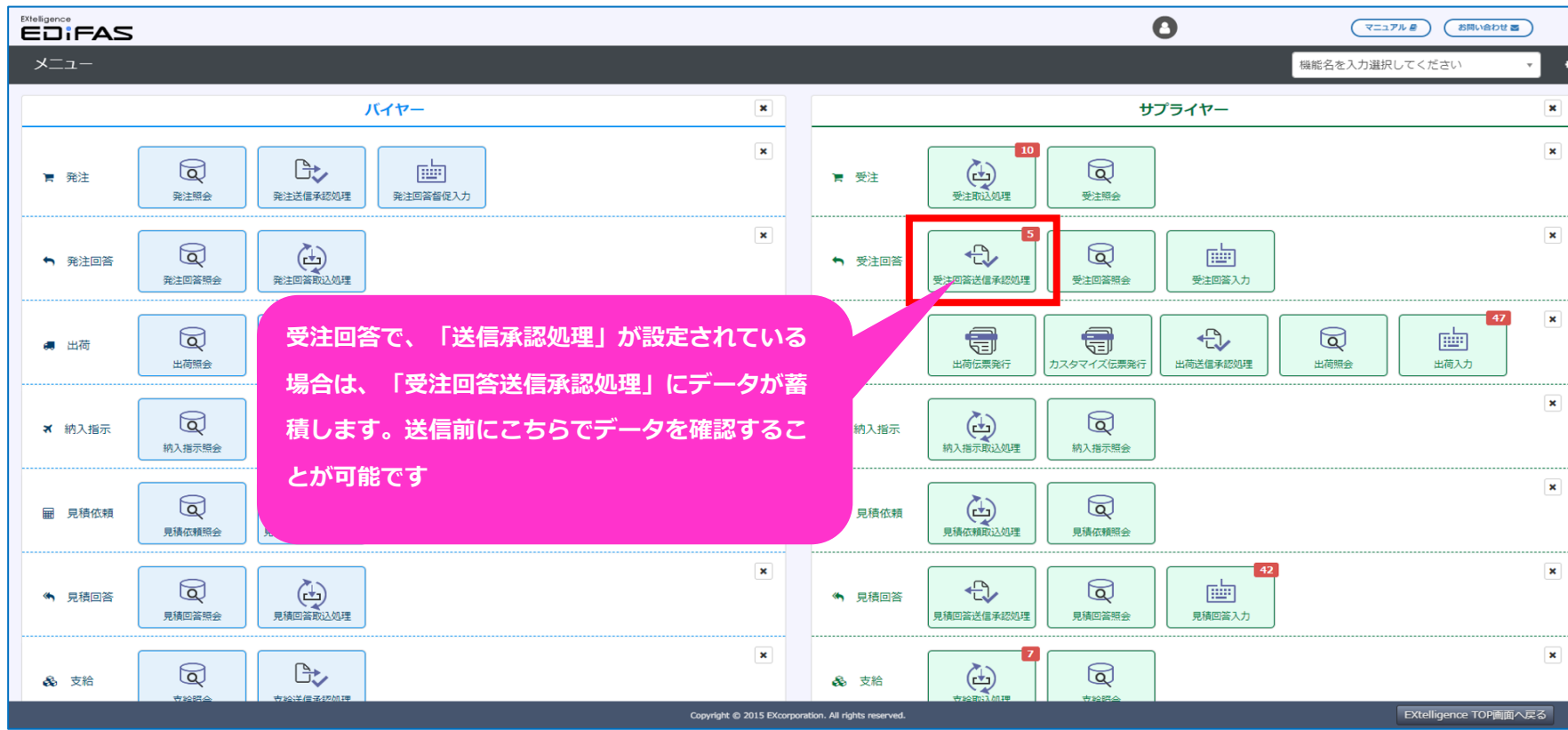


2.利用手順

【補足】送信承認処理とは？

「送信承認処理」とは、データの送信時に確認処理を行う機能を意味しています。

「送信承認処理」が設定されている場合、下記の図のように「送信承認処理」にデータが蓄積します。



2.利用手順

2-6.データの流れ

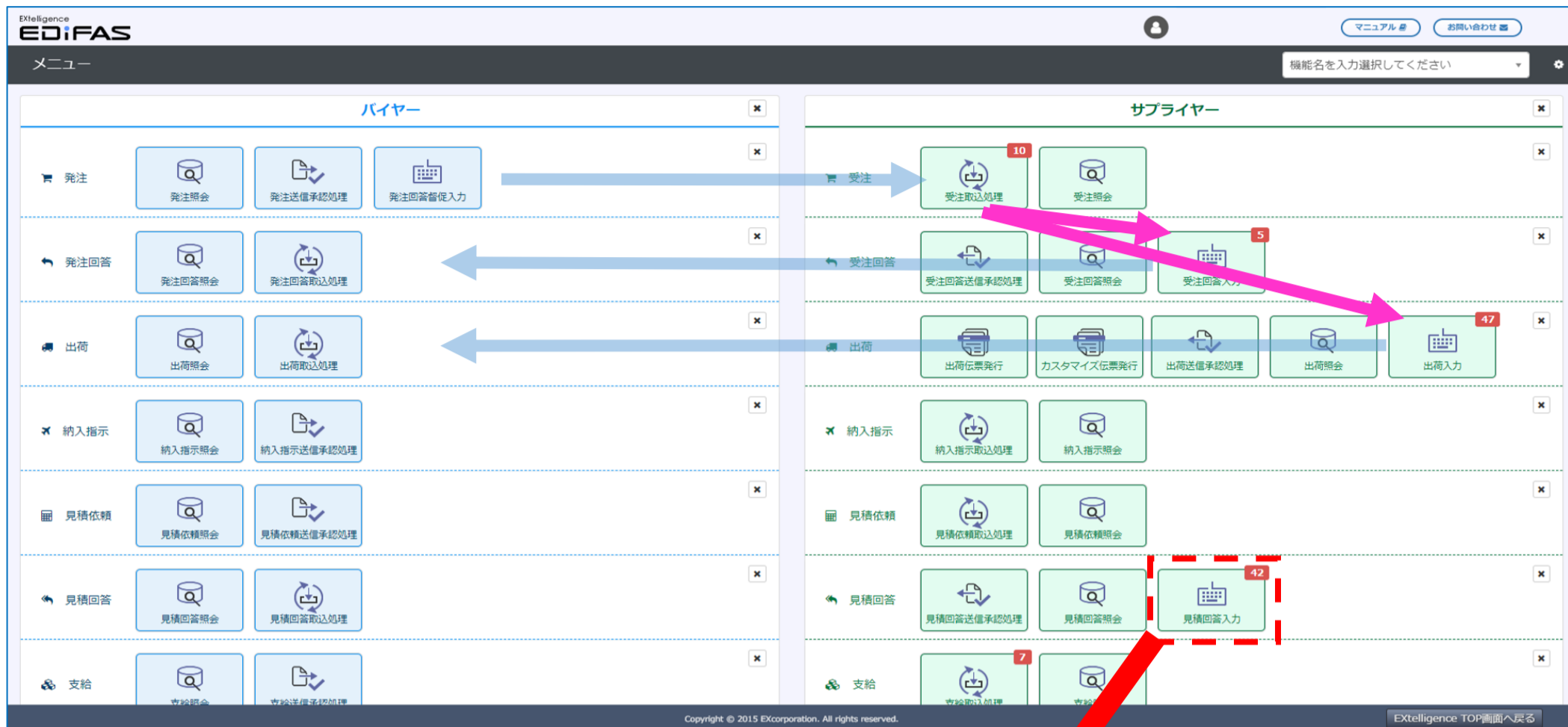
EXtelligence EDIFASにおける受注～納期回答、出荷までのデータの流れは下記の図の通りです。

バイヤーから届いた発注データを「受注取込処理」にて取込みます。取り込んだデータは、「受注回答入力」、「出荷入力」に移動します。

「受注回答入力」を行ったデータは、受注回答データとしてバイヤー側に送られます。

「出荷入力」を行ったデータは、出荷データとしてバイヤー側に送られます。

※「自動送信設定」をOFFにした場合は、「送信承認処理」を経てデータがバイヤー側に送られます。



各種「処理アイコン」の右上の数字（この場合は、42）は、当該処理に蓄積しているデータの数を示しています。左記の場合、「見積回答入力」に42件のデータが存在しています。

2.利用手順

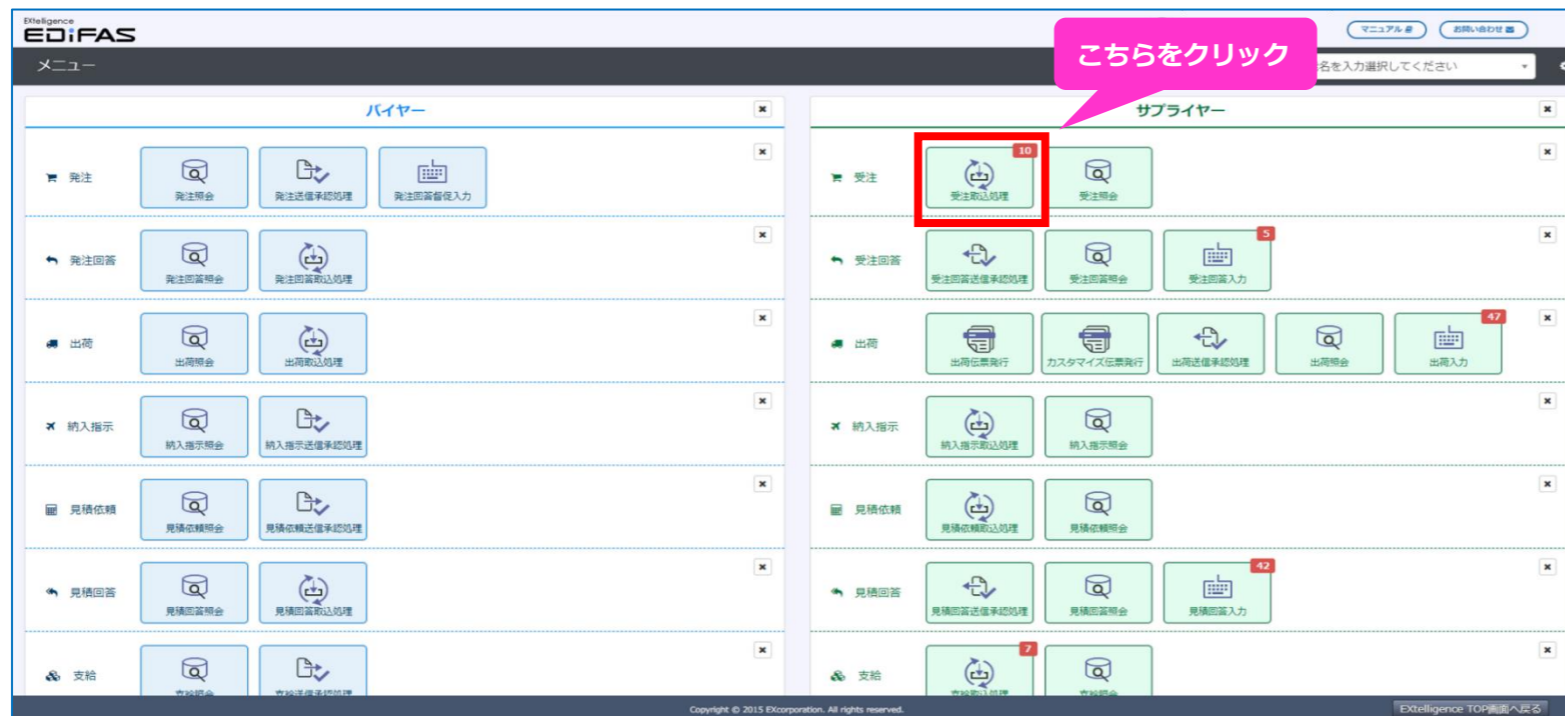
2-7.受注取込処理・受注照会

○受注取込処理

バイヤーからの発注情報を受けたサプライヤーは、「受注取込処理」にて受注を行います。

「受注取込処理」は下記画像の赤色枠内のアイコンをクリックします。

「受注取込処理」を行うことで、受注回答入力、出荷入力の対象データとなります。

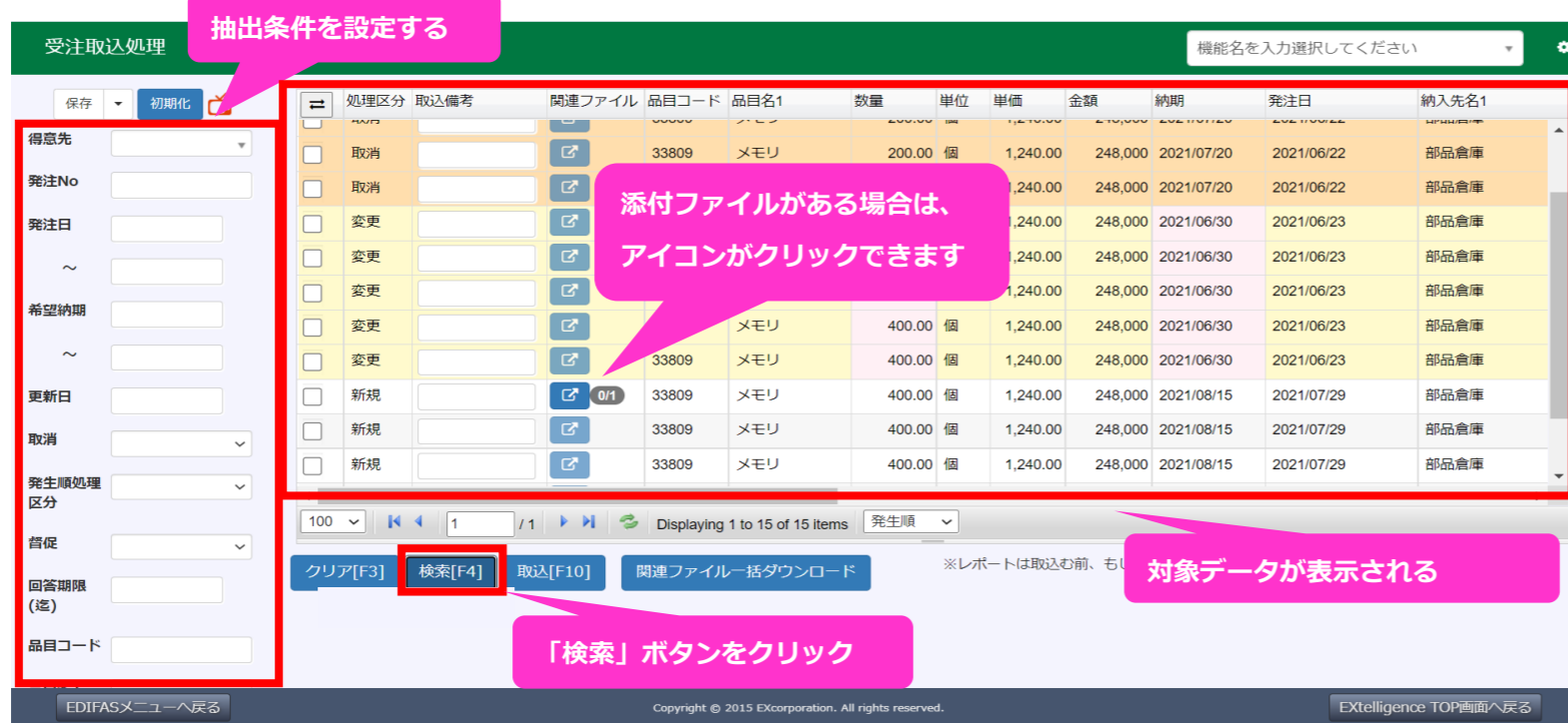


「受注取込処理」のアイコンをクリックすると、下記の画面に遷移します。

左端の抽出条件から条件を設定した上で、「検索」ボタンをクリックし、対象データを表示させることが可能です。

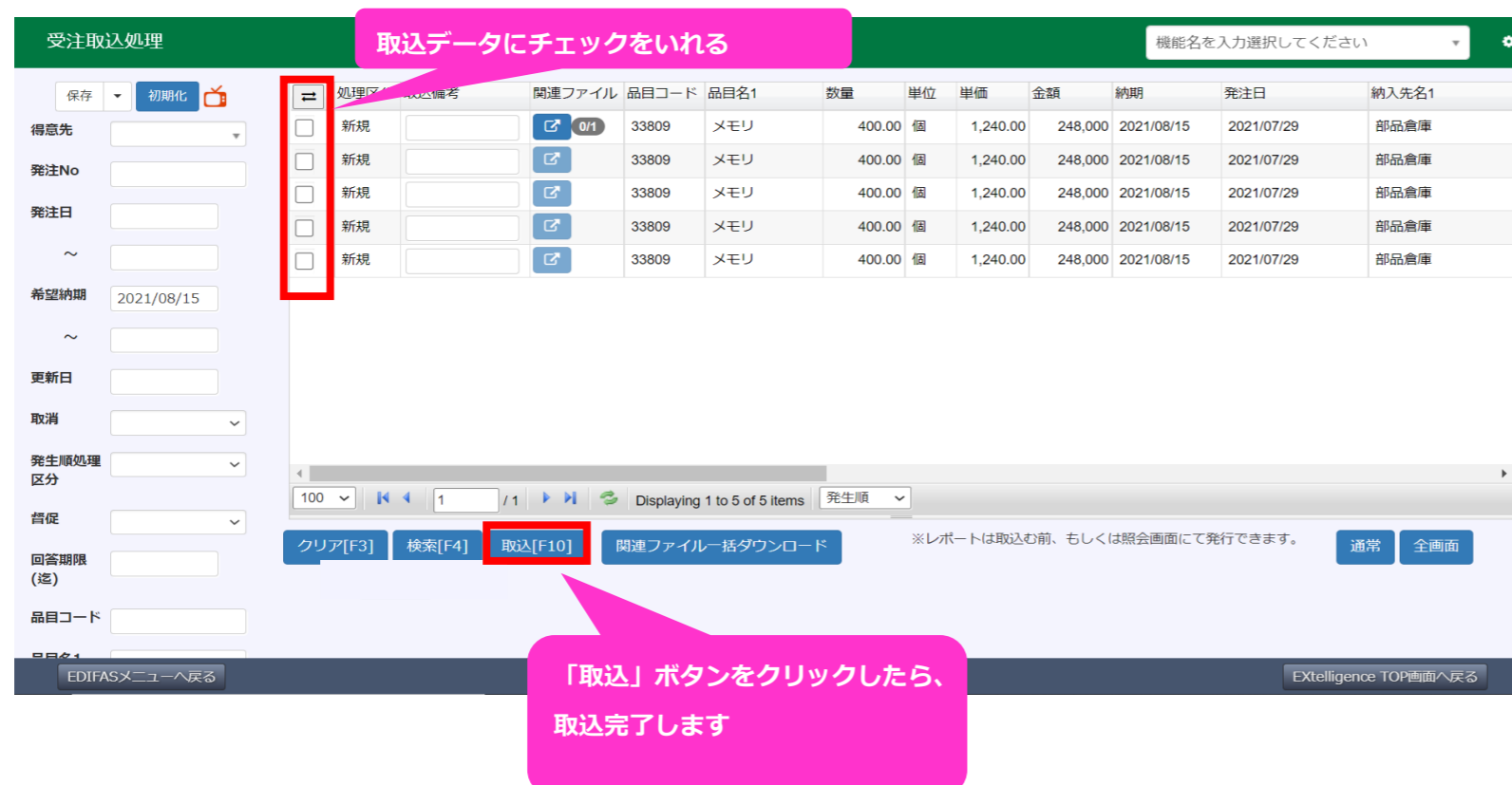
抽出条件を空白に設定し「検索」ボタンをクリックすると、全データが表示されます。

※データの件数が多い場合は、表示までに一定時間必要になる場合があります。



※各画面のデフォルトでは主要項目のみ表示されています。項目の設定は後述の[○項目並べ替え、表示について]の説明をご覧ください。

「受注取込処理」を完了するには、取込データのチェックボックスにチェックを入れ、「取込」ボタンをクリックします。



2.利用手順

○添付ファイルについて

EDIFASではバイヤーが発注データに添付ファイルを付けて送信することができます。
バイヤーが添付ファイルを付けている場合、サプライヤーでは、「受注取込処理」、「受注照会」の画面にて添付ファイルを確認することが可能です。
添付ファイルがある場合は、関連ファイルのアイコンをクリックできる仕様になっており、クリックすると下記の画面のようにダイアログが出ます。

送信側が添付ファイル追加容量に申込みされていない場合、ファイルは30日後に削除されます。

ファイル名	コメント	開封日
DFW_H01B_Z00R6.発注伝票(一覧).pdf		2021/08/10 15:17:18

ファイルをダウンロードした日時が開封日として登録されます

ファイル名をクリックしたら、ダウンロードできます

○変更、取消データについて

バイヤー企業から発注情報の変更や取消が行われる場合があります。
下記の画面のように、変更データは黄色、取消データはオレンジ色で表示されます。
また変更データの変更部分は、ピンク色で表示されます。

処理区分	品目コード	品目名1	数量	単位	単価	金額	納期	発注日	納入先名1
取消	33809	メモリ	200.00	個	1,240.00	248,000	2021/07/20	2021/06/22	部品倉庫
取消	33809	メモリ	200.00	個	1,240.00	248,000	2021/07/20	2021/06/22	部品倉庫
取消	33809	メモリ	200.00	個	1,240.00	248,000	2021/07/20	2021/06/22	部品倉庫
取消	33809	メモリ	200.00	個	1,240.00	248,000	2021/07/20	2021/06/22	部品倉庫
取消	33809	メモリ	200.00	個	1,240.00	248,000	2021/07/20	2021/06/22	部品倉庫
変更	33809	メモリ	400.00	個	1,240.00	248,000	2021/06/30	2021/06/23	部品倉庫
変更	33809	メモリ	400.00	個	1,240.00	248,000	2021/06/30	2021/06/23	部品倉庫
変更	33809	メモリ	400.00	個	1,240.00	248,000	2021/06/30	2021/06/23	部品倉庫
変更	33809	メモリ	400.00	個	1,240.00	248,000	2021/06/30	2021/06/23	部品倉庫
変更	33809	メモリ	400.00	個	1,240.00	248,000	2021/06/30	2021/06/23	部品倉庫
新規	33809	メモリ	400.00	個	1,240.00	248,000	2021/08/15	2021/07/29	部品倉庫

処理区分に「変更」、「取消」と明記される上に、変更は黄色、取消はオレンジ色で表示されます

変更箇所がピンク色で表示されます

○非承認について

「受注取込処理」では、バイヤー企業からの発注情報に対して「非承認」をすることが可能です。
「非承認」ボタンは画面の下側にあります。対象データのチェックボックスをクリックして、「非承認」ボタンをクリックすると完了します。詳しくは、下記URL先にある「マニュアル」をご覧ください。

https://www.ex-telligence.com/help2/edifas/05_common_import/common_import.htm

処理区分	品目コード	品目名1	数量	単位	単価	金額	納期	発注日	納入先名1	電話番号
新規	33809	メモリ	400.00	個	1,240.00	248,000	2021/08/15	2021/07/29	部品倉庫	06-7711-1161
新規	33809	メモリ	400.00	個	1,240.00	248,000	2021/08/15	2021/07/29	部品倉庫	06-7711-1161
新規	33809	メモリ	400.00	個	1,240.00	248,000	2021/08/15	2021/07/29	部品倉庫	06-7711-1161
新規	33809	メモリ	400.00	個	1,240.00	248,000	2021/08/15	2021/07/29	部品倉庫	06-7711-1161
新規	33809	メモリ	400.00	個	1,240.00	248,000	2021/08/15	2021/07/29	部品倉庫	06-7711-1161

対象データのチェックボックスをクリックします

「非承認」ボタンをクリック

2.利用手順

○抽出条件について

抽出条件の設定を画面の左端で行うことが可能です。
得意先、発注日、希望納期、品目コード、品目名1で条件を設定すると便利です。

得意先：EDI取引関係を結んでいる得意先が表示されます。
発注日：希望納期と同様に、ボックス内をクリックし、カレンダーから任意の日付を選択してください。
希望納期：ボックス内をクリックすると、カレンダーが表示されます。任意の日付を選択してください。
品目コード：任意の品目コードを入力してください。
品目名1：任意の品目名を入力してください。

○項目並べ替え、表示について

EXTelligence EDIFASでは、項目の並べ替えや表示/非表示の設定をすることが可能です。
例は「受注取込処理」ですが、「受注取込処理」以外でも可能です。
項目の設定はブラウザに自動で保存されますので、「保存ボタン」をクリックのような保存作業は必要ありません。
別の端末（パソコン）でEXTelligence EDIFASを使用する場合は、レイアウト情報を読み込むことが可能です。詳細は下記をご覧ください。

・レイアウト情報の初期化/全項目表示

右上の「レイアウト」ボタンから、レイアウト情報の初期化/全項目表示が可能です。
「レイアウト情報の初期化」：レイアウトが初期化され、**主要項目のみ表示**されます。
「リセットして予備以外の全項目表示」：レイアウトが初期化され、**予備項目を除く全ての項目が表示**されます。

2.利用手順

【別の端末（パソコン）でEXTelligence EDIFASを使用する場合】

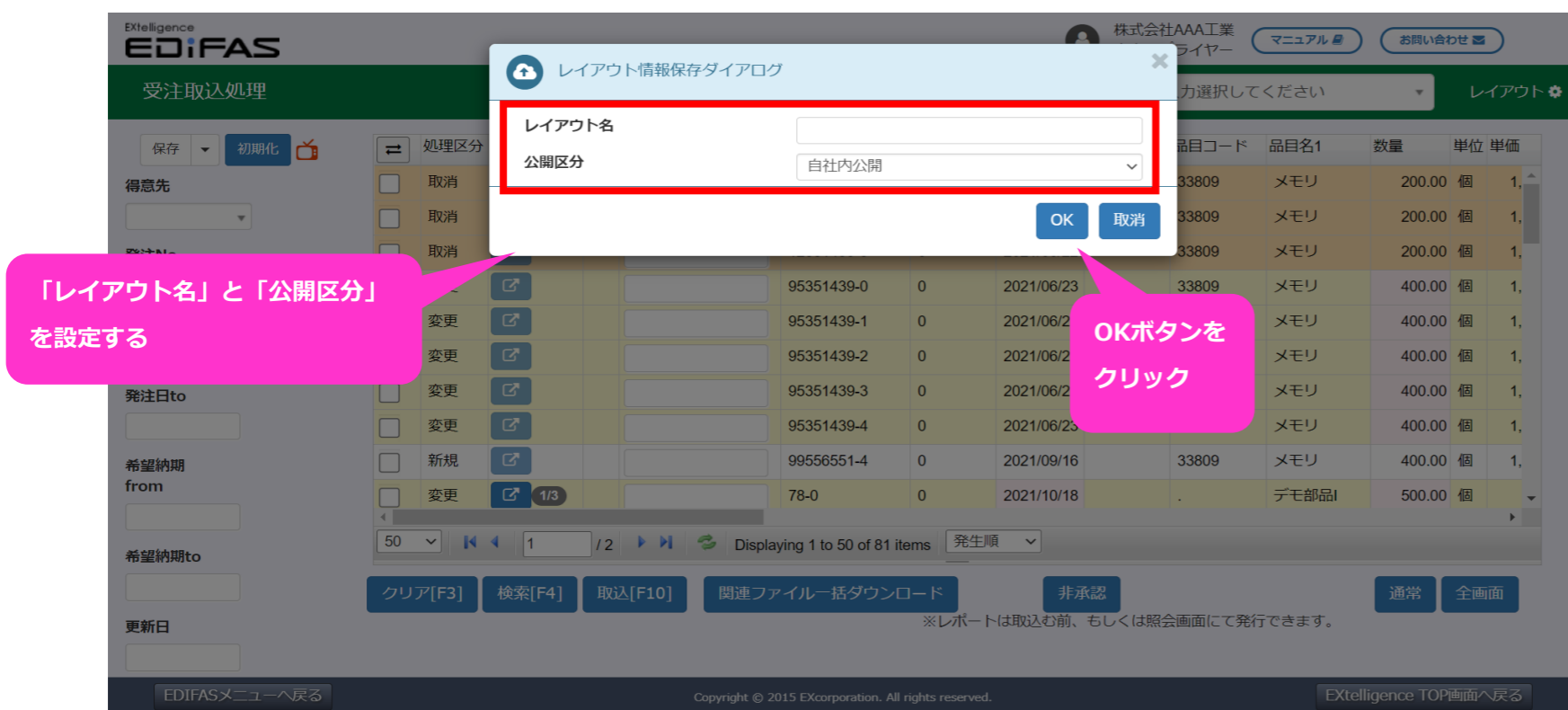
EXTelligence EDIFASでは、設定したレイアウト情報（項目の並べ替えや表示/非表示）が端末のブラウザに保存されます。よって、別端末でEXTelligence EDIFASを使用する際は、レイアウト情報は初期状態で表示されます。設定したレイアウト情報を別端末で利用したい場合は、下記の手順で読み込むことが可能です。

①レイアウト情報を設定した端末で、右上「レイアウト」ボタンから「レイアウト情報をサーバーへ保存」を選択



「レイアウト情報保存ダイアログ」が表示されるので、レイアウト名と公開区分を入力、設定してください。「公開区分」は「自分のみ」、「自社内公開」、「サプライヤー公開」から選択できます。設定が完了したら、OKボタンをクリックしてください。

自分のみ：操作しているアカウントのみから、当レイアウトは読込可能となります。
自社内公開：同企業IDに紐づいているユーザアカウントから、当レイアウトは読込可能となります。
サプライヤー公開：EDI取引先の発注先企業において、当レイアウトを読込可能となります。

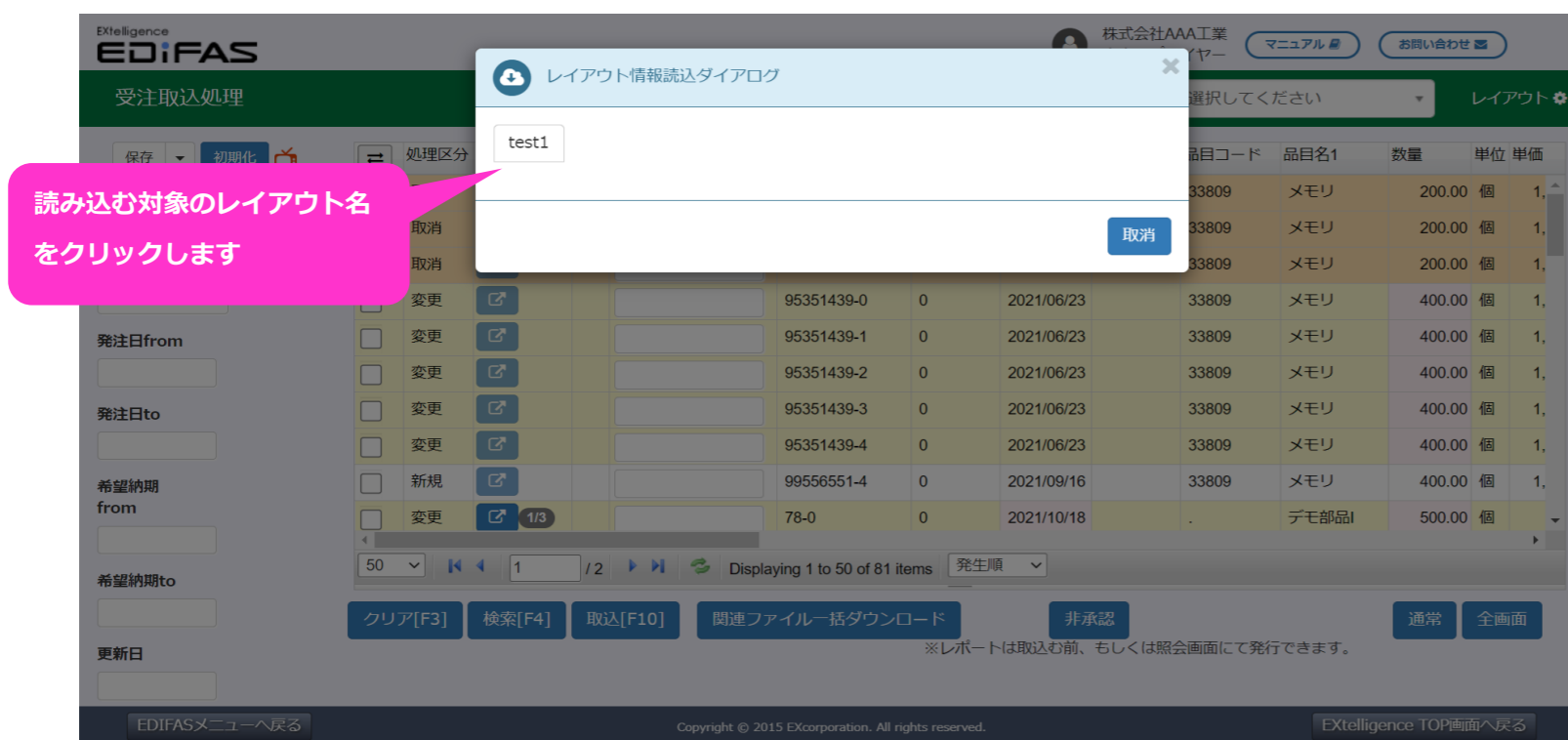


②レイアウト情報を設定した端末とは別端末で、右上「レイアウト」ボタンから「レイアウト情報をサーバーから読込」を選択



2.利用手順

「レイアウト情報読み込ダイアログ」から読み込む対象のレイアウト名をクリックすると、レイアウト情報の読み込みが完了します。

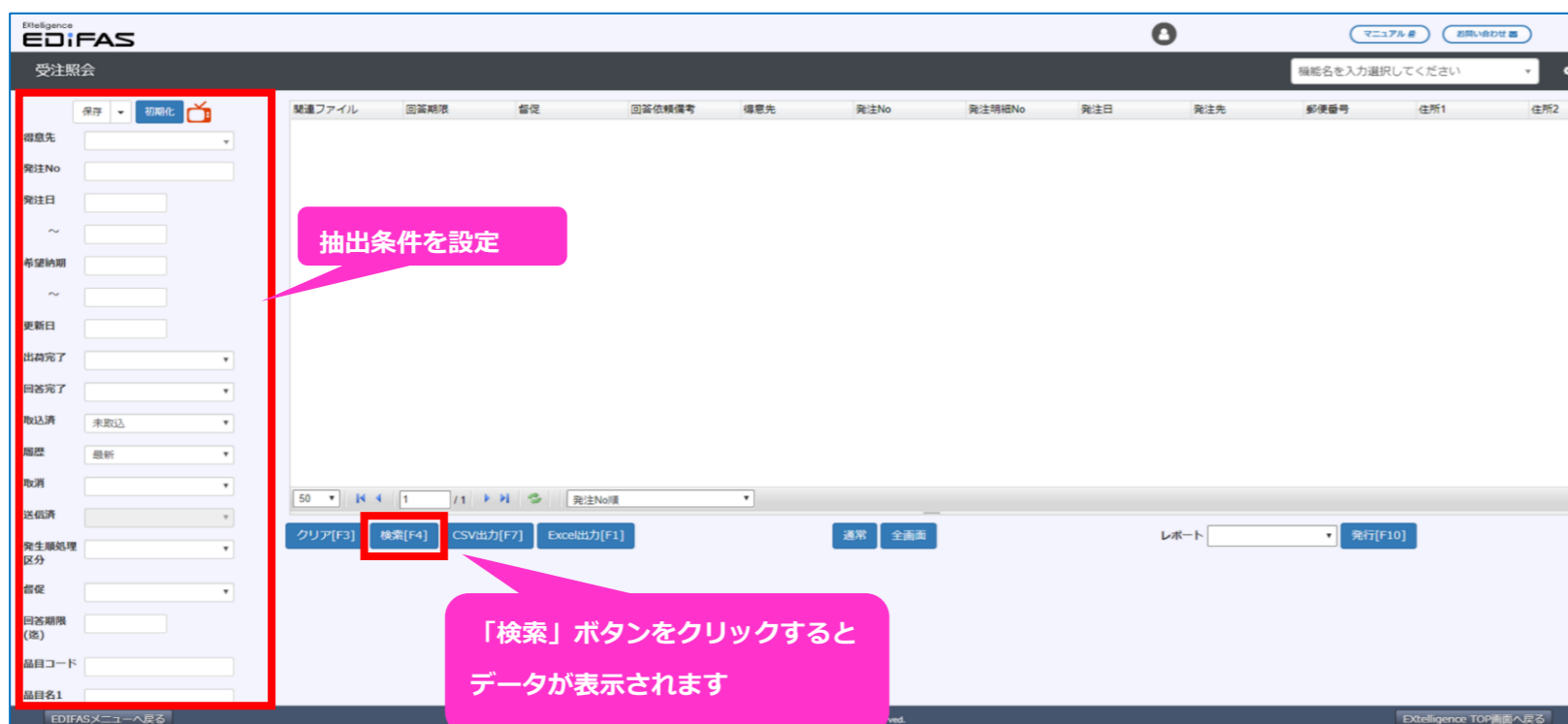


○ 受注照会

受注取込したデータを照会画面から確認することができます。
下記の画面の赤枠「受注照会」のボタンをクリックします。



「受注照会」ボタンをクリックすると、下記の画面の遷移します。
左端の抽出条件を設定することで、検索するデータを絞り込むことが可能です。



出荷完了：未完了、出荷完了を選択できます。該当データの「出荷入力」を完了しデータをバイヤーに送信済みの場合は、出荷完了、それ以外は未完了です。

回答完了：回答未完、回答完了を選択できます。該当データの「受注回答入力」を完了しデータをバイヤーに送信済みの場合は、回答完了、それ以外は回答未完です。

取込済：未取込、取込済、非承認を選択できます。「受注取込処理」にて、未取込のデータの場合は「未取込」、取込処理が完了している場合は「取込済」、非承認を行った場合は「非承認」です。

履歴：最新、履歴を選択できます。「履歴」では、過去に変更、削除されたデータを参照できます。

2.利用手順

The screenshot shows the EDIFAS system interface. A table of orders is displayed, with columns for EDI File Name, Order Number, Invoice Number, Invoice Date, Invoice Amount, Order Number, Order Date, Invoice Date, Invoice Amount, Postal Code, Address 1, and Address 2. The table is highlighted with a red box. Callouts indicate that data is displayed, CSV and Excel exports are possible, and reports can be generated.

データが表示されます

CSV出力、Excel出力することが可能です

レポートを発行することも可能です

○出力したCSVファイルが文字化けした場合

CSVファイルの文字コードが原因です。EXTelligence TOP画面「ユーザ情報」から「CSV出力エンコード」を「MS932(Shift-JIS)」に設定してください。

The screenshot shows the 'ユーザー情報の確認・変更' (User Information Confirmation/Change) page in the EXTelligence system. The 'CSV出力エンコード' (CSV Output Encoding) dropdown menu is highlighted with a red box and a callout indicating it should be changed to 'MS932(Shift-JIS)'. The current setting is 'UTF-8'.

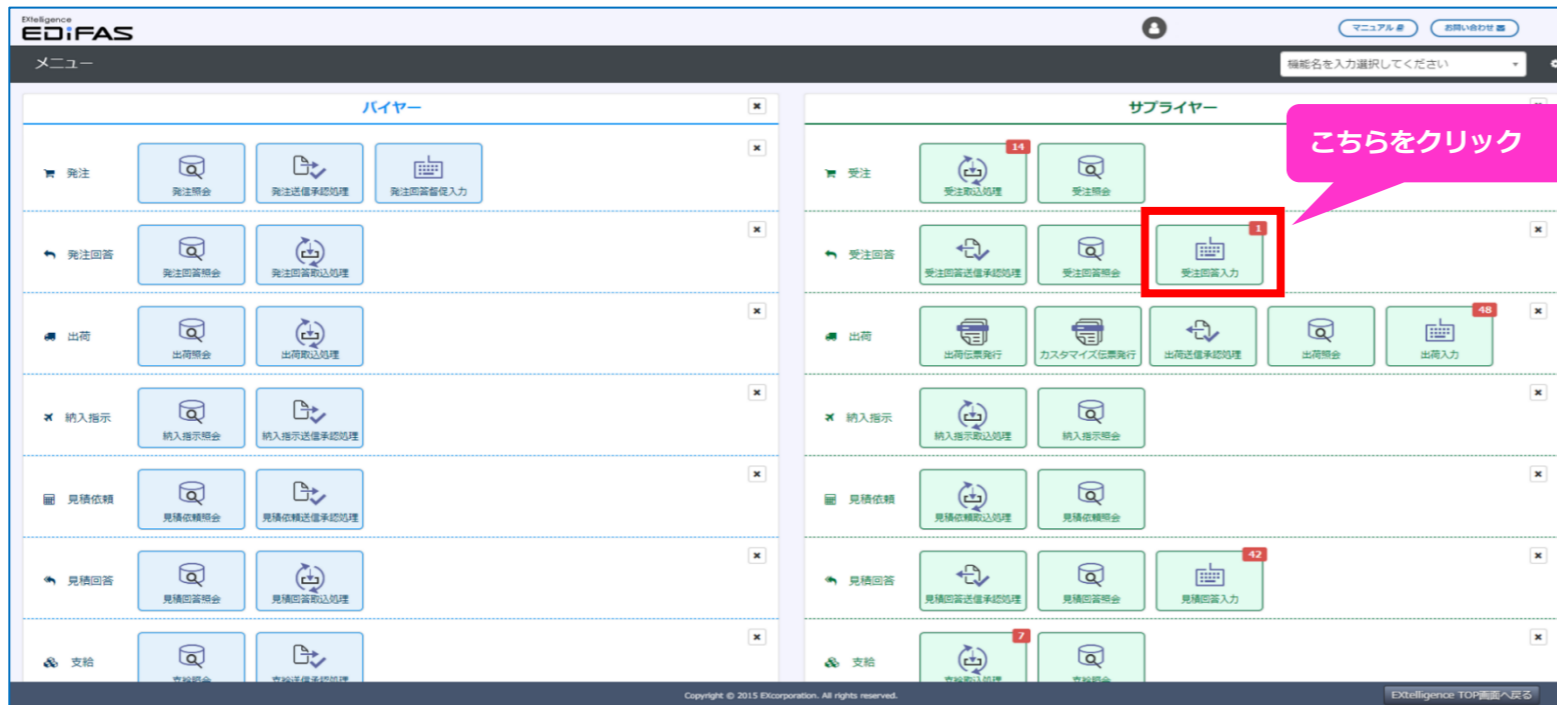
MS932(Shift-JIS)に変更

2.利用手順

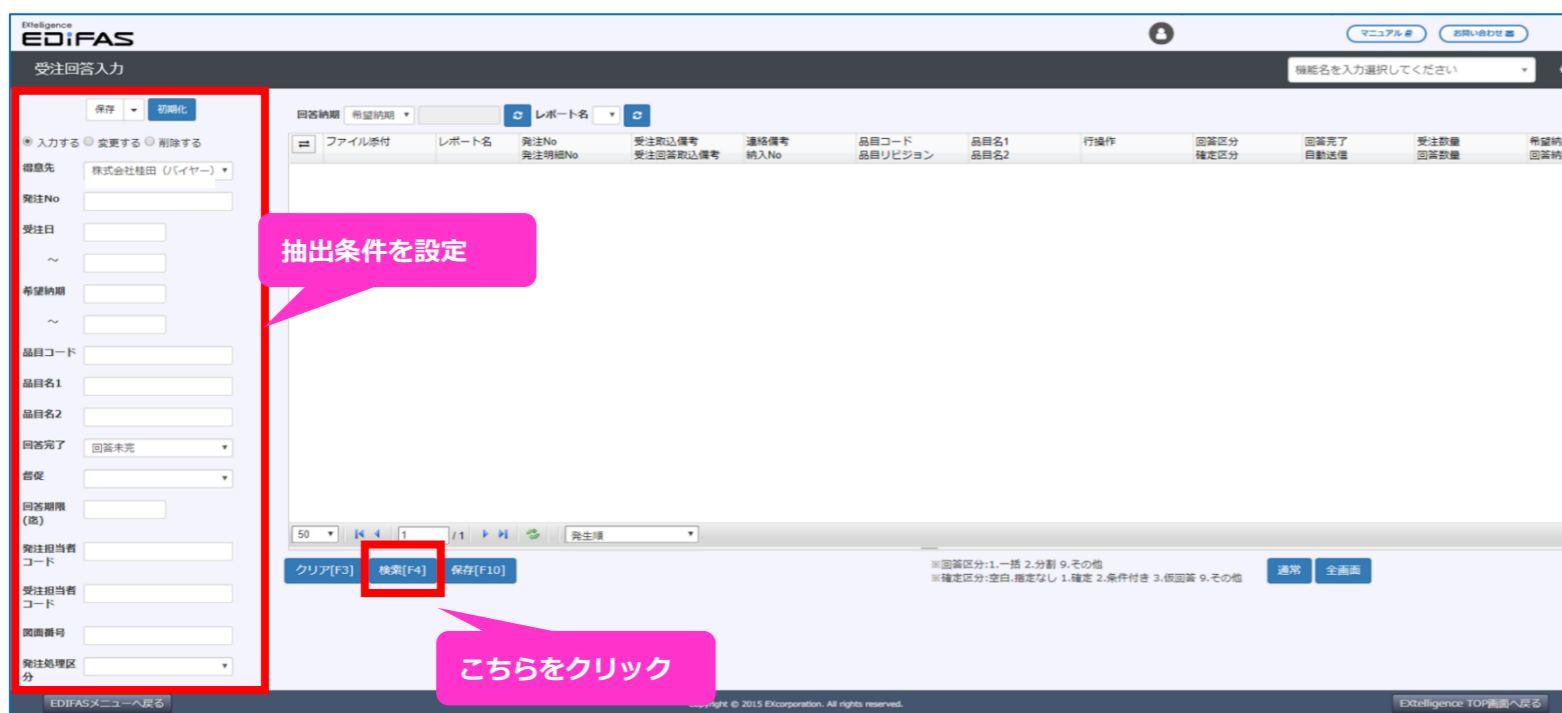
2-8. 受注回答入力・受注回答照会

○受注回答入力

「受注取込処理」したデータは、「受注回答入力」と「出荷入力」にデータが移ります。
 「受注回答入力」では、回答納期の設定や分納処理の設定が可能です。
 「受注回答入力」はEDIFASメニュー画面の「受注回答入力」ボタンから可能です。

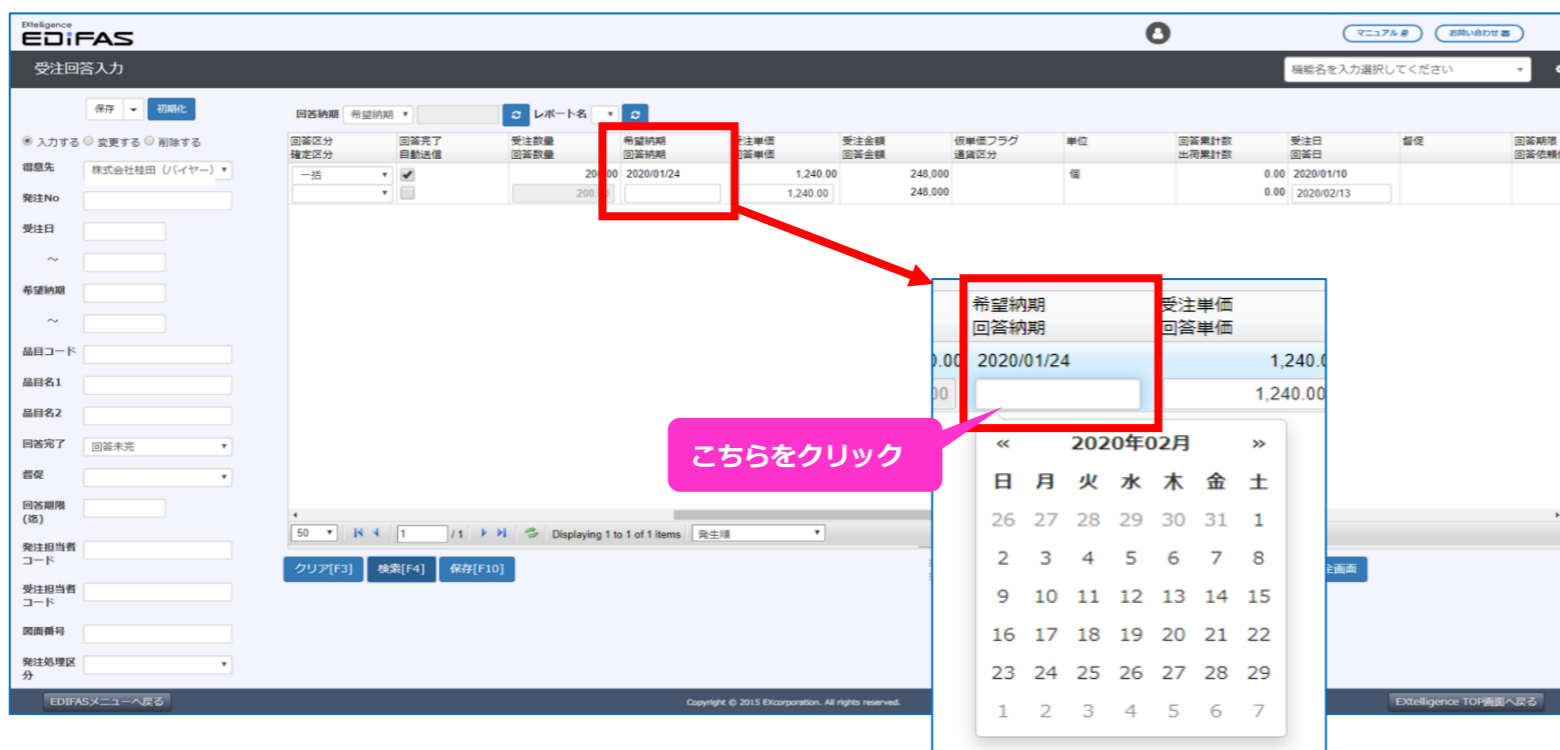


「受注回答入力」ボタンをクリックすると、下記のような「受注回答入力」画面に移ります。
 左端で抽出条件を設定し、「検索」ボタンをクリックすると対象データが表示されます。



回答納期の設定は、「回答納期」という項目に入力します。

「回答納期」の白ボックスをクリックすると、カレンダーが表示されます。カレンダーを選択入力も可能ですし、直接入力も可能です。



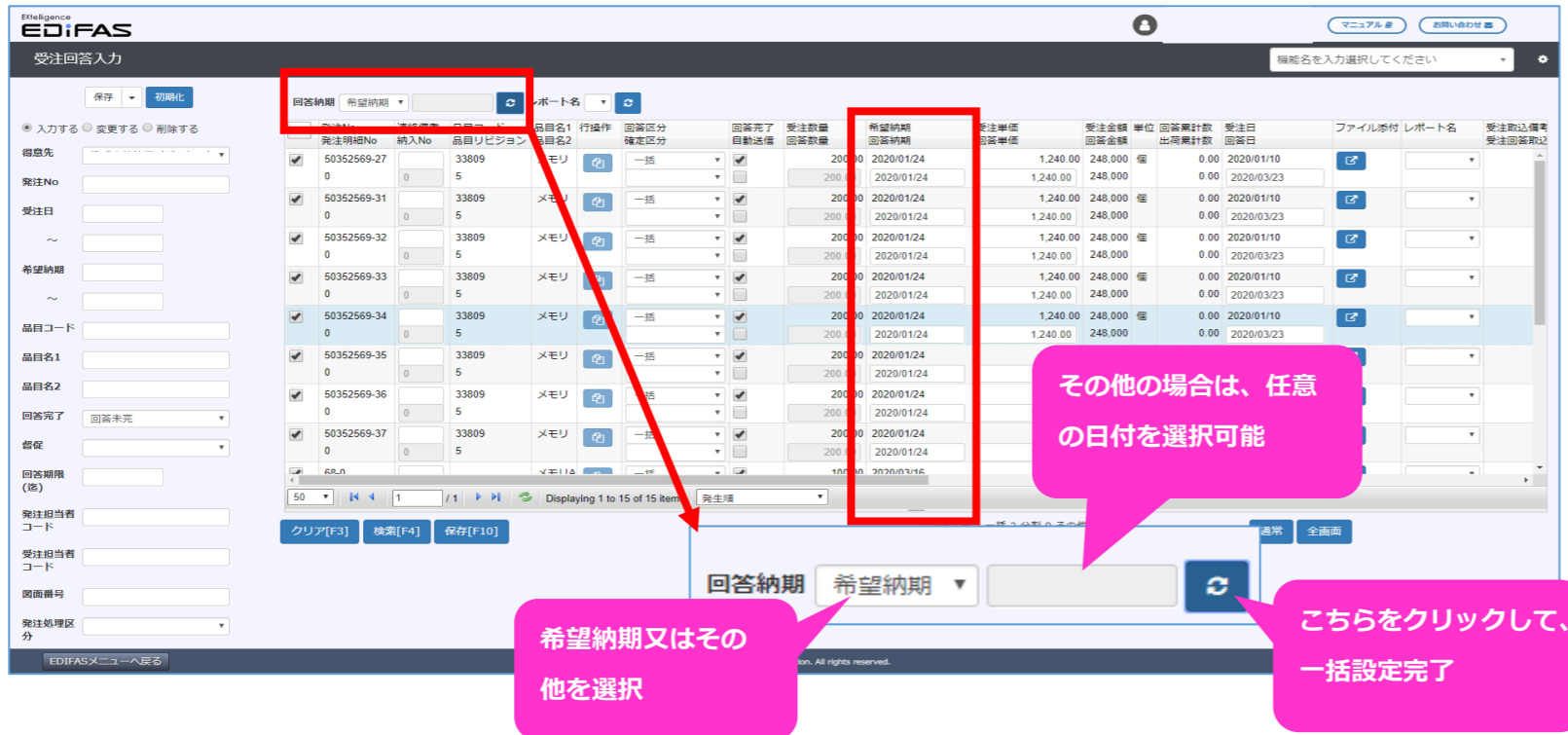
2.利用手順

また、「回答納期」の一括入力も可能です。

画面上部「回答納期」から希望納期又はその他をお選びください。

「その他」を選択した場合は、右側のボックスで任意の日付をお選びいただく必要がございます。

「回答納期」の設定が完了いたしましたら、右側の青色ボタンをクリックしていただくと、各明細に回答納期が一括で設定されます。



分納処理の設定も可能です。

手順としては、「回答区分」の項目を「分割」に設定し、「行操作」ボタンをクリックしデータを複製します。

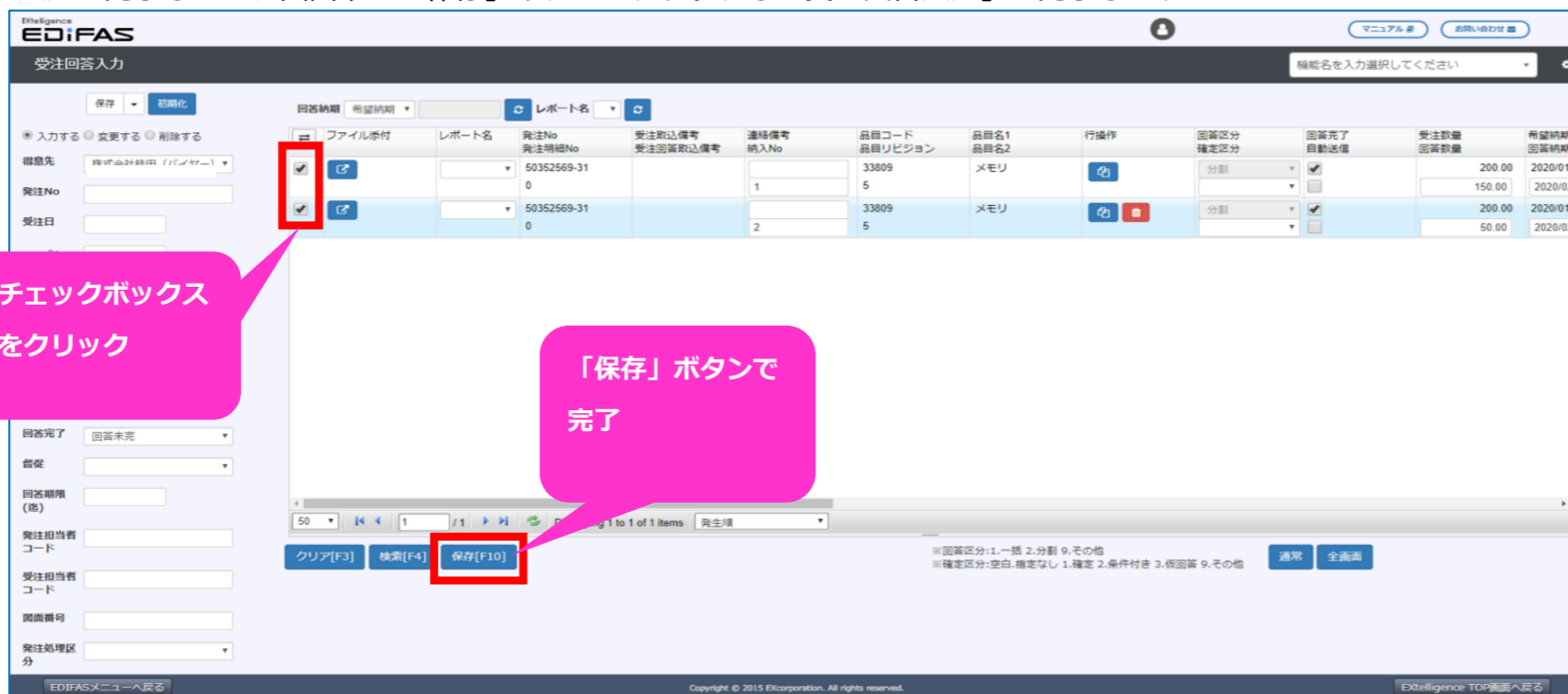
複製後、「回答数量」、「回答納期」を個別に設定します。

※「回答数量」が「受注数量」に満ちた場合は、「回答完了」に自動でフラグが立ちます。

詳細は下記URL先のマニュアルをご参照ください。

https://www.ex-telligence.com/help2/edifas/10_purchaseorder/000_03_00.htm

入力が完了したら、画面下の「保存」ボタンをクリックし「受注回答入力」を完了します。



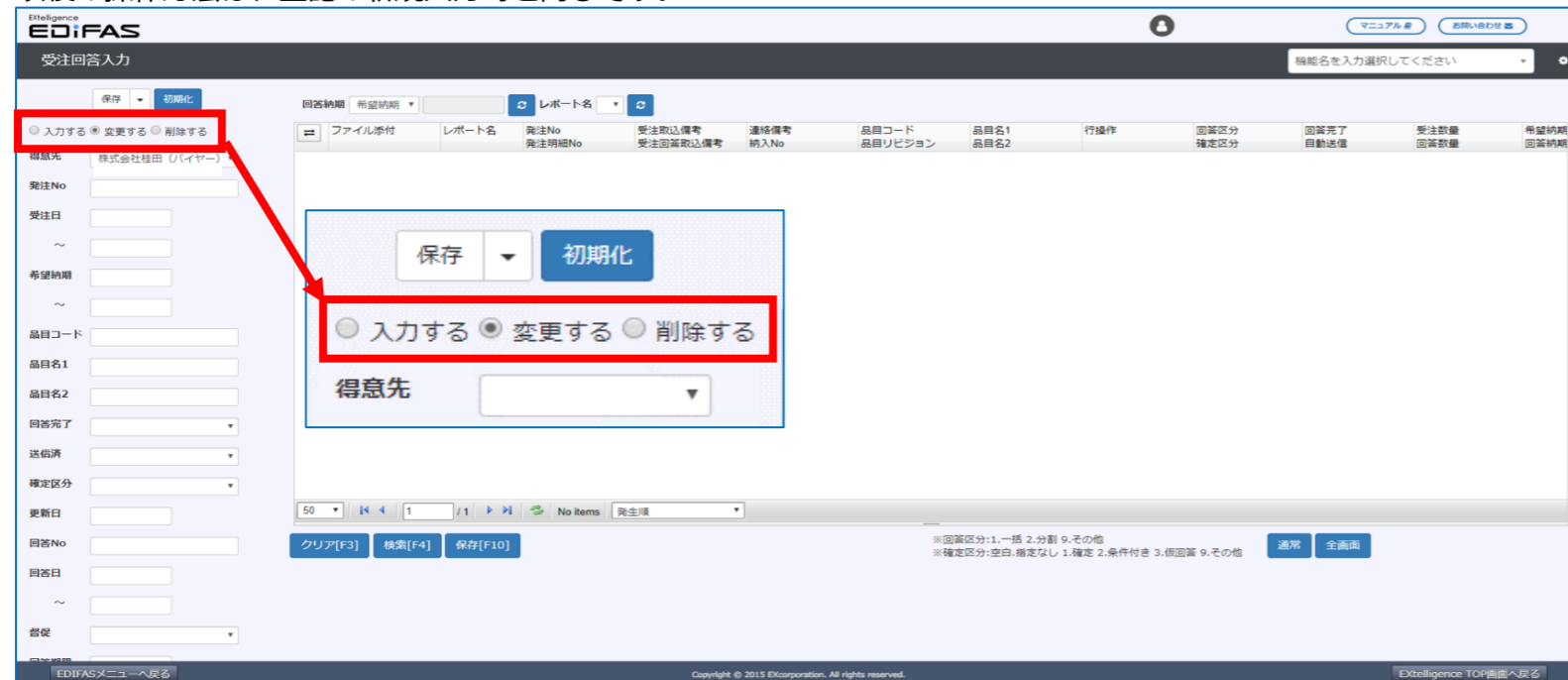
○入力データの変更と削除

「受注回答入力」では、一度入力しバイヤーに送信したデータの変更、削除を行うことができます。

画面左上のラジオボタンを「変更する」に設定するとデータの変更、「削除する」に設定するとデータの削除が可能です。

回答送信済みのデータを再送信して上書きする場合は、「変更する」から行ってください。

以後の操作方法は、上記の新規入力時と同じです。



※入力区分

入力する：新規データ作成。

変更する：変更データ作成。再送信の場合は、初期データの上書きとなります。

2.利用手順

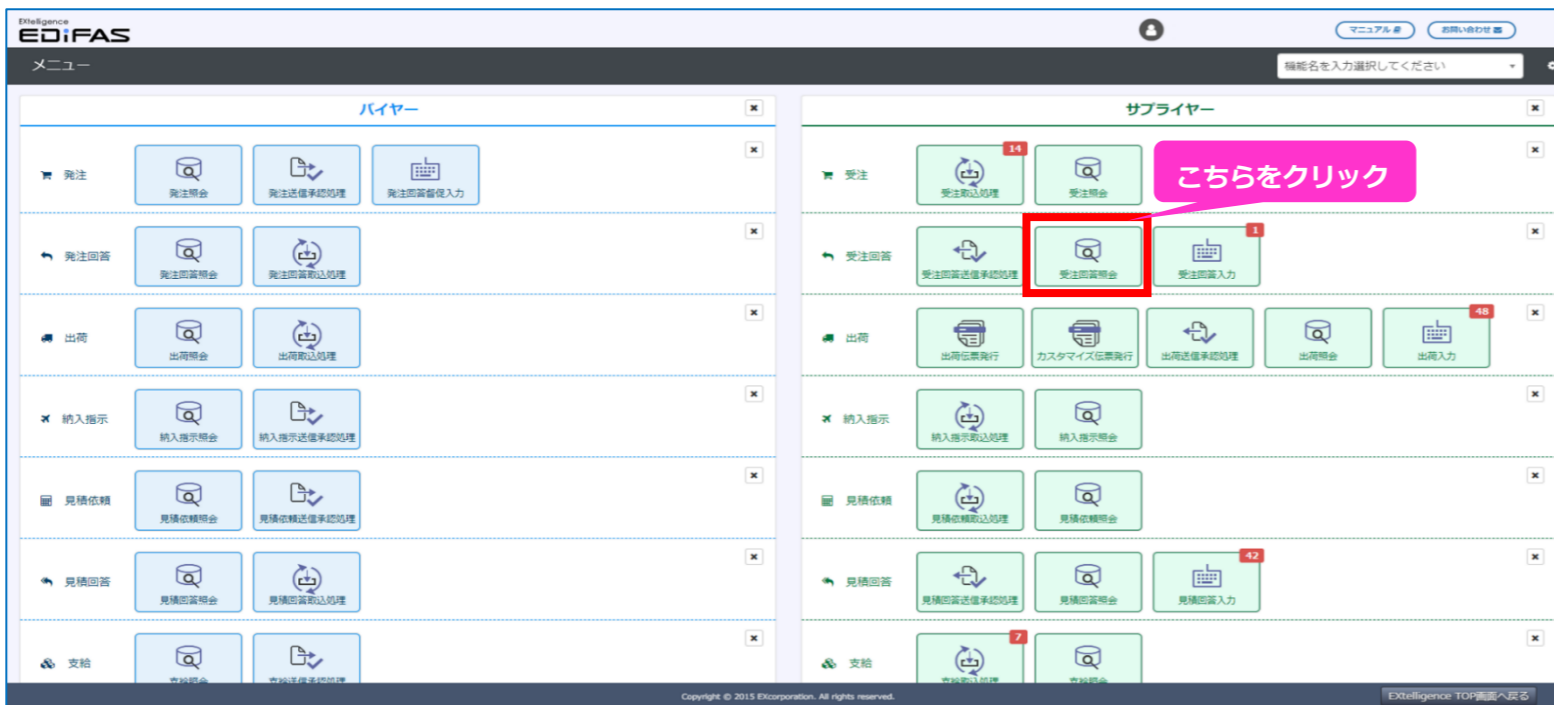
削除する：既に登録した回答データや実績データを削除します。

一度削除したデータは入力画面では検索することはできません。照会画面で参照することは可能です。

○受注回答照会

受注回答入力を完了したデータは「受注回答照会」にて確認することが可能です。

EDIFASメニューの「受注回答照会」のボタンをクリックします。



「受注回答照会」ボタンをクリックすると、下記の画面に遷移します。

抽出条件を設定し、「検索」ボタンをクリックすることでデータを表示させることが可能です。

CSV出力、Excel出力、レポート発行も可能です。

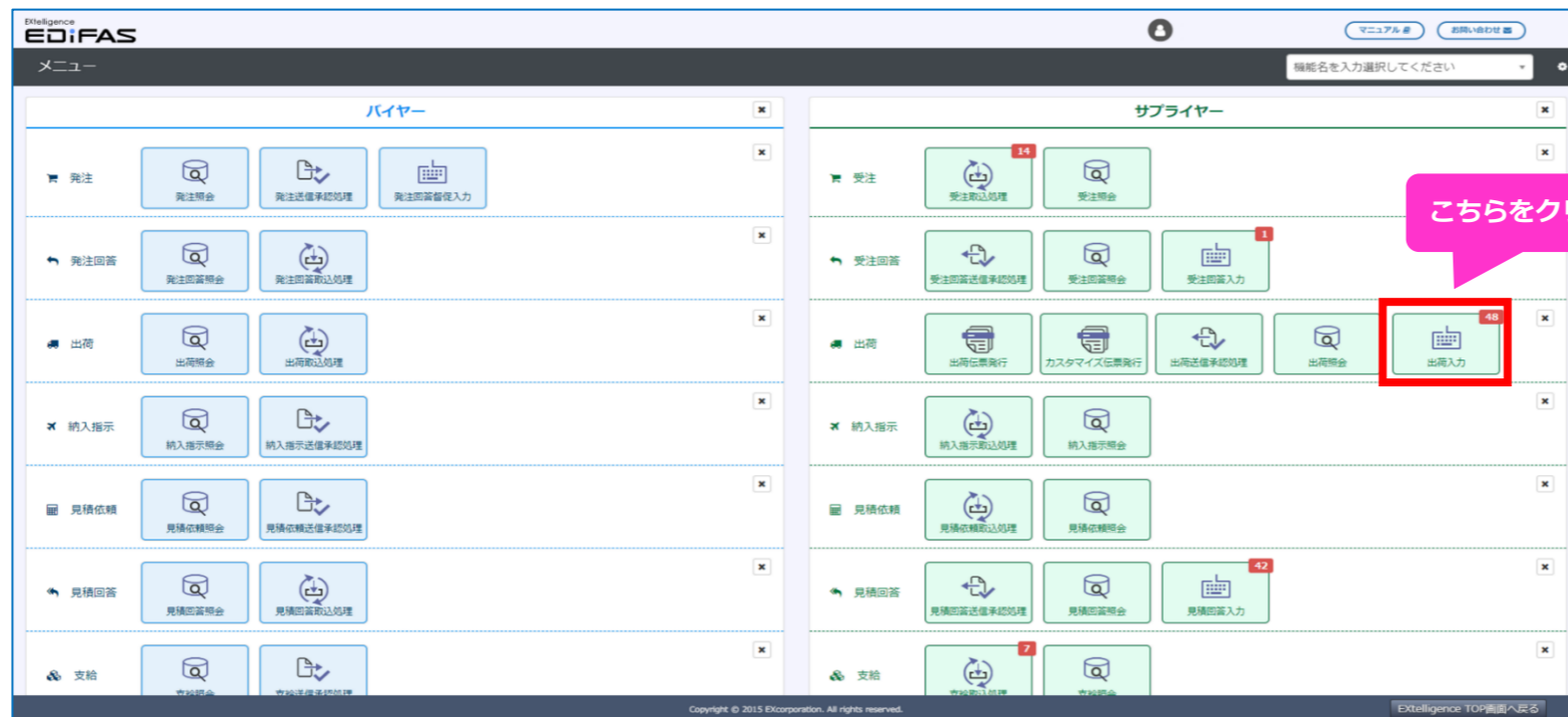


2.利用手順

2-9.出荷入力・出荷照会

受注取込済データに対して、出荷入力を行うことができます。出荷入力したデータはバイヤー側に送信されます。また、出荷入力を行うことで、EDIFAS内で受注残管理が可能となります。

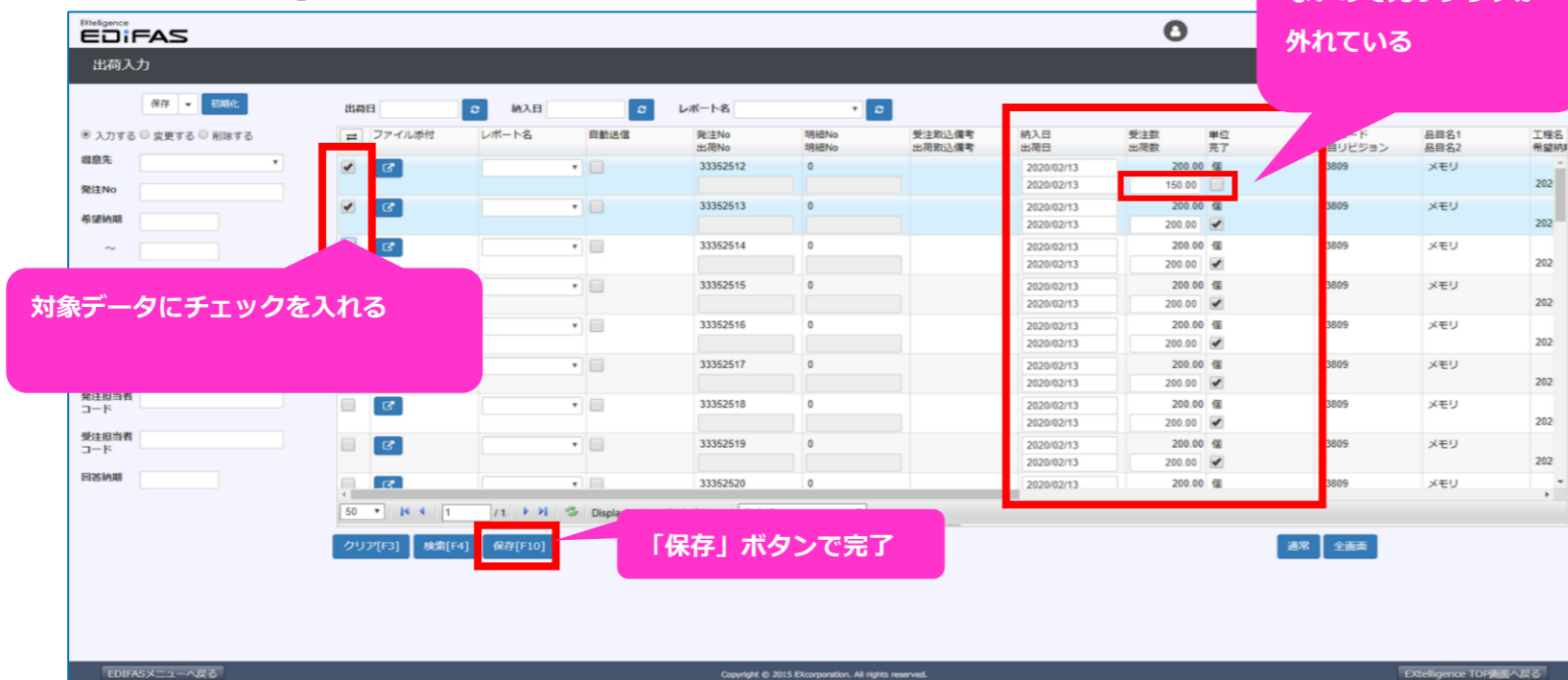
○ 出荷入力



「出荷入力」ボタンをクリックすると、下記の画面に遷移します。抽出条件を設定し、「検索」ボタンをクリックすることで、対象データを表示することが可能です。



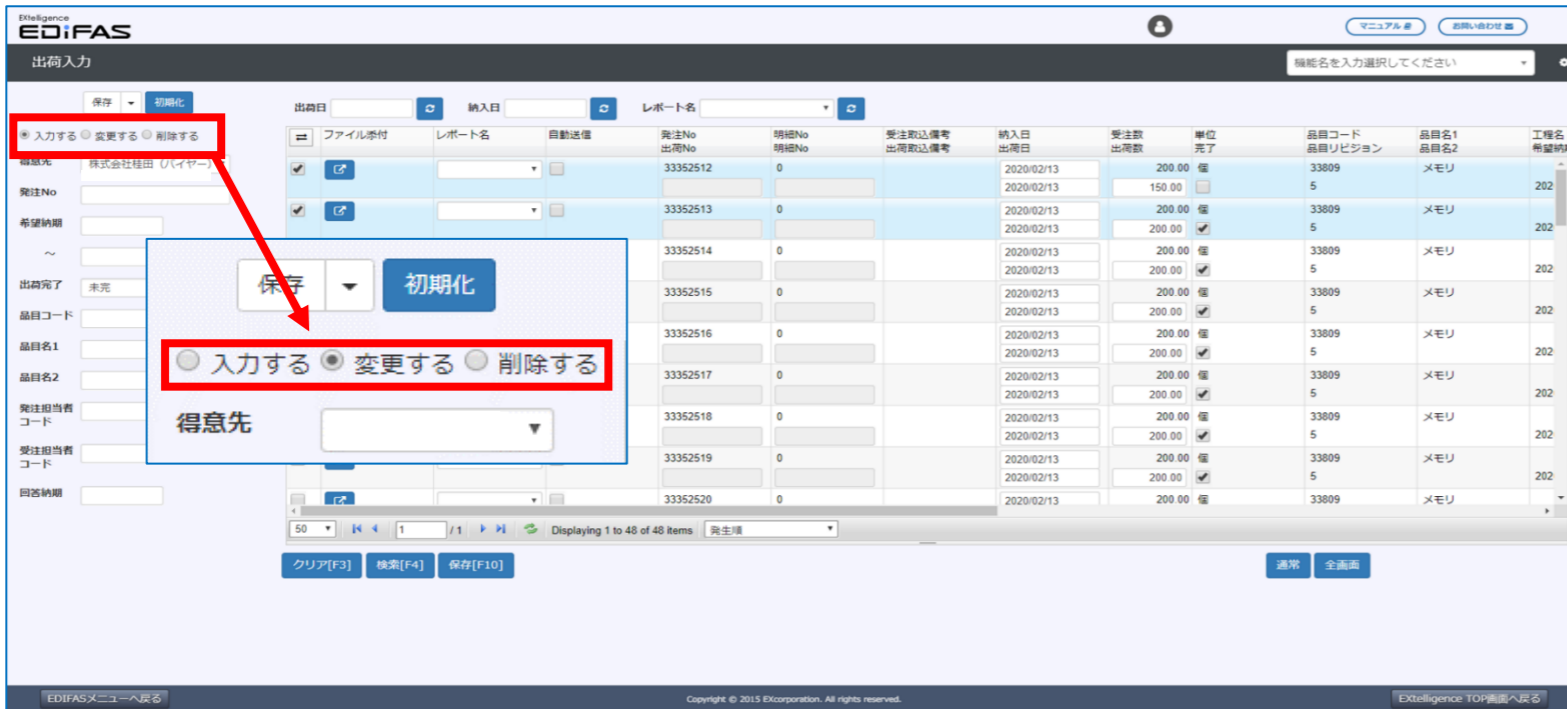
「出荷入力」画面では、納入日や出荷日、出荷数の設定が可能です。デフォルトでは、操作日の日付、受注数が表示されます。出荷数が受注数に満たない場合は、「完了」フラグが自動で外れます。各入力を完了したら、データのチェックボックスにチェックを入れて、「保存」ボタンをクリックすることで「出荷入力」が完了します。



2.利用手順

○入力データの変更と削除

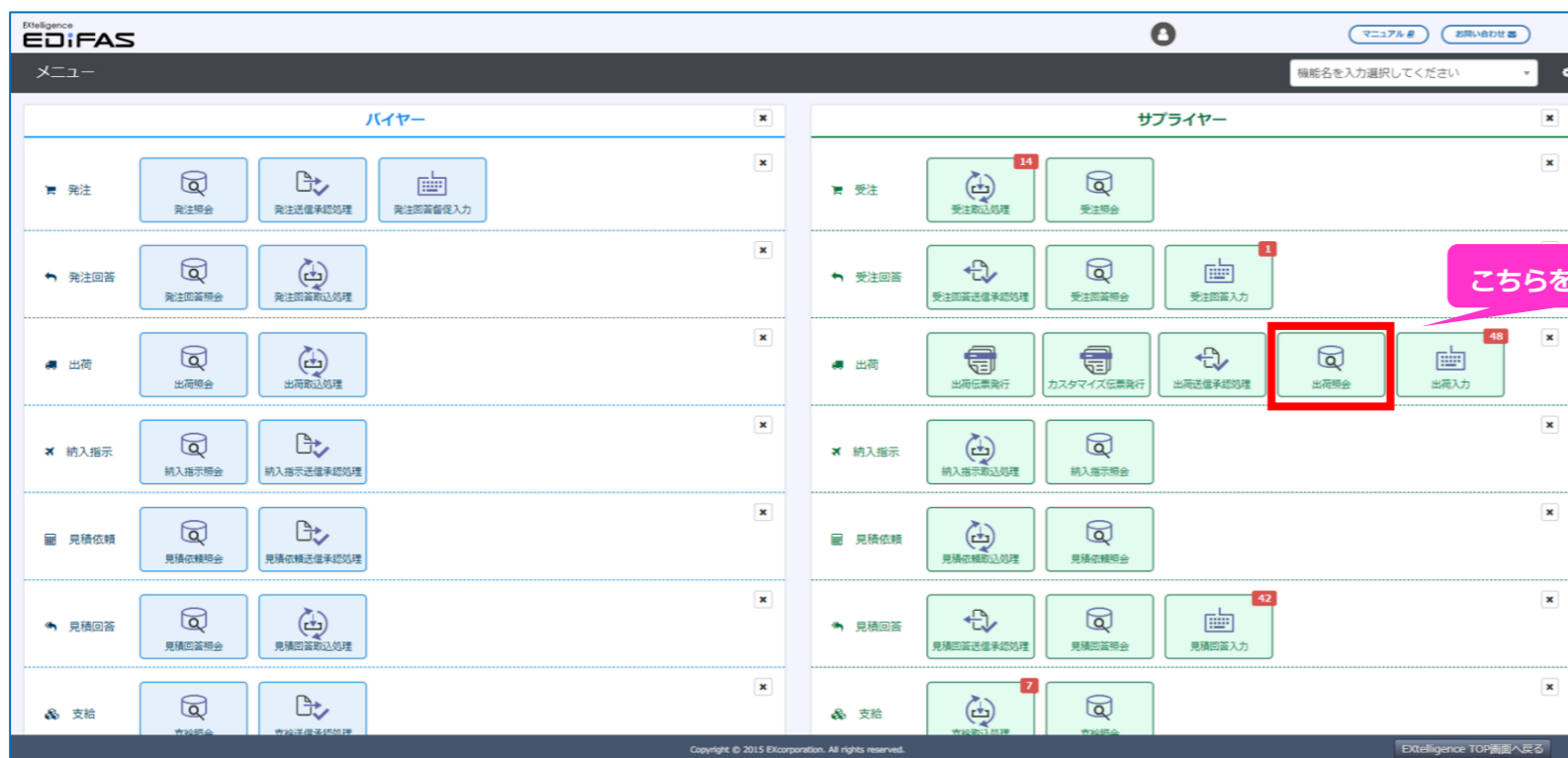
「出荷入力」では、一度入力バイヤーに送信したデータの変更、削除を行うことができます。
画面左上のラジオボタンを「変更する」に設定するとデータの変更、「削除する」に設定するとデータの削除が可能です。
以後の操作方法は、上記の新規入力時と同じです。



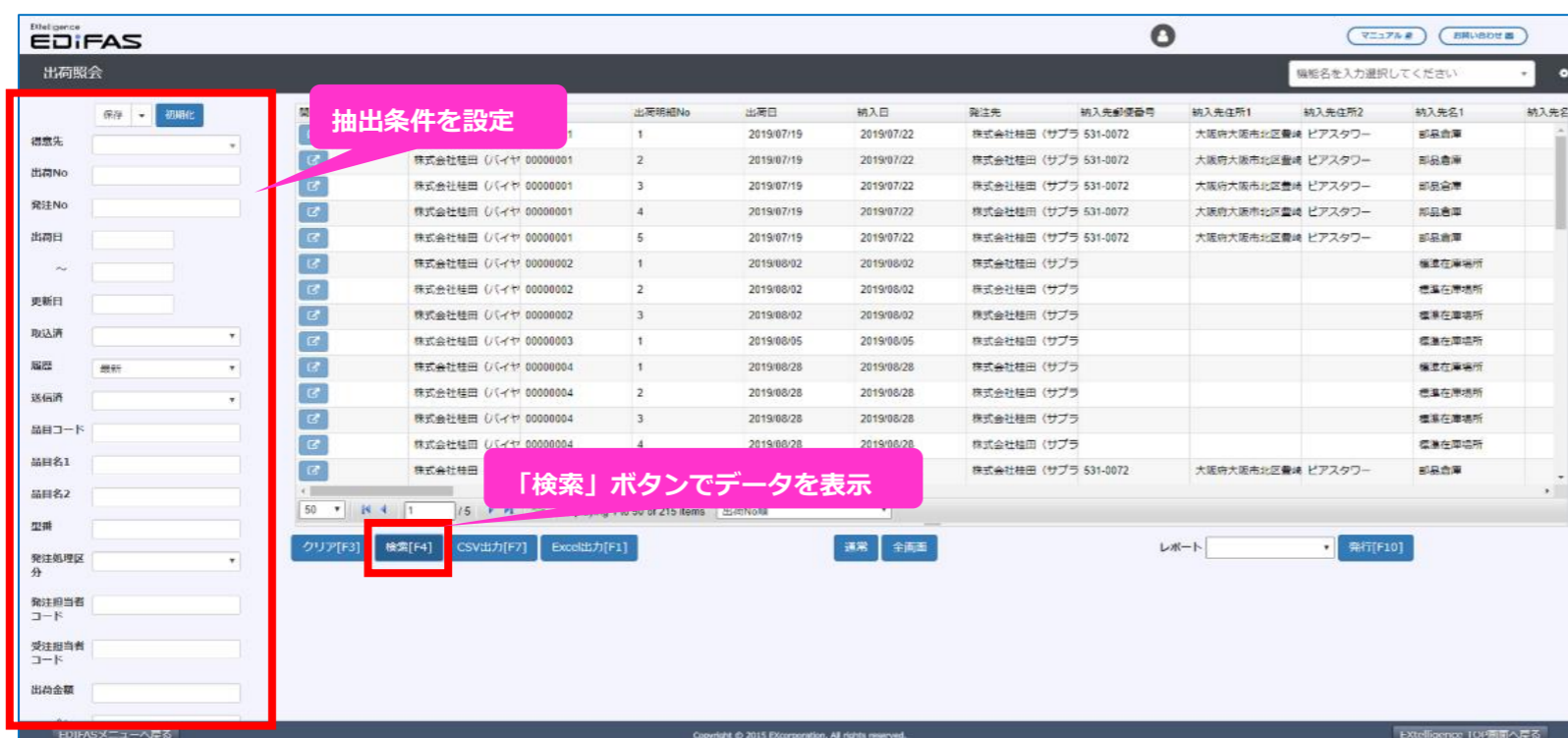
- ※入力区分 入力する：新規データ作成。再送信の場合は、初期データと以降のデータどちらもバイヤー側で参照可能です。
- 変更する：変更データ作成。再送信の場合は、初期データの上書きとなります。
- 削除する：既に登録した回答データや実績データを削除します。
一度削除したデータは入力画面では検索することはできません。照会画面で参照することは可能です。

○出荷照会

出荷入力を完了したデータは「出荷照会」にて確認することが可能です。
EDIFASメニューの「出荷照会」のボタンをクリックします。



「出荷照会」ボタンをクリックすると、下記の画面に遷移します。
抽出条件を設定し、「検索」ボタンをクリックすることでデータを表示させることが可能です。
CSV出力、Excel出力、レポート発行も可能です。



3.マニュアル・お問い合わせ

マニュアルやお問い合わせについて

EDIFASの各画面上部に「マニュアル」と「お問い合わせ」のボタンがあります。
例) Extelligenceのトップ画面の場合は、下記画像のように右上にあります。



○マニュアル

マニュアルでは詳細な情報と使い方を画像付きや動画で解説しています。

また、キーワードで検索する機能もついています。

○FAQ

「マニュアル」内によくあるご質問をご用意しておりますのでそちらもご覧ください。

○お問い合わせ

マニュアルをご覧になっても不明な点等ございましたら、

メールにてお問い合わせいただくことができます。